

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主 要 投 資 象	当 フ ァ ン ド	下記の各ファンドの受益証券（振替受益権を含みます。以下同じ。）
	(FOFs専用)ダイワSRIファンド (適格機関投資家専用)	ダイワSRIマザーファンドの受益証券
	ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	内外の公社債等
	ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
当ファンドの運用方法	①主として複数の投資信託証券を通じて、国内株式、海外の公社債、および内外の不動産投資信託証券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。 ②各投資信託証券の組入比率については、下記の標準組入比率をめどに投資を行ないます。ただし、市場規模等によっては、組入比率を変更することがあります。 (FOFs専用)ダイワSRIファンド(適格機関投資家専用)の受益証券 …信託財産の純資産総額の45% ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの受益証券 …信託財産の純資産総額の40% ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの受益証券 …信託財産の純資産総額の10% ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドの受益証券 …信託財産の純資産総額の5% ③保有実質外貨建資産について、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。 ④株式以外の資産（他の投資信託受益証券を通じて投資する場合は、当該他の投資信託の信託財産に属する株式以外の資産のうち、この投資信託の信託財産に属するとみなした部分を含みます。）への投資は、原則として、信託財産総額の75%以下とします。	
	組 入 制 限	当 フ ァ ン ド の 投 資 信 託 証 券 組 入 上 限 比 率 ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの株式組入上限比率 ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドの投資信託証券組入上限比率 ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドの投資信託証券組入上限比率
分 配 方 針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことをめざします。各1、7月の計算期末については、今後の安定分配を継続するための分配原資の水準を考慮し、分配対象額の中から基準価額水準に応じて委託会社が決定する額を、上記継続分配相当額に付加して分配する場合があります。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

『しがぎん』 S R I 三資産
バランス・オープン
(奇数月分配型)
(愛称：OHみらい)

運用報告書（全体版）

第57期（決算日 2016年3月15日）

第58期（決算日 2016年5月16日）

第59期（決算日 2016年7月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「『しがぎん』 S R I 三資産バランス・オープン（奇数月分配型）（愛称：OHみらい）」は、このたび、第59期の決算を行ないました。

ここに、第57期～第59期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9：00～17：00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近15期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			合 成 指 数		公 社 債 組入比率	債券先物 比 率	投資信託 証券組入比率	(FOFs専用) ダイワSRI ファンド (適格機関 投資家専用) 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率					
	円	円	%		%	%	%	%	%	百万円
45期末(2014年 3 月17日)	8,194	30	△4.1	10,081	△4.5	38.0	－	14.9	43.1	211
46期末(2014年 5 月15日)	8,309	30	1.8	10,318	2.4	37.9	－	14.7	44.3	215
47期末(2014年 7 月15日)	8,651	30	4.5	10,777	4.4	38.4	－	14.5	44.7	219
48期末(2014年 9 月16日)	8,883	30	3.0	11,109	3.1	36.7	－	14.2	44.9	203
49期末(2014年11月17日)	9,495	30	7.2	11,882	7.0	38.2	－	14.2	45.0	196
50期末(2015年 1 月15日)	9,548	30	0.9	12,134	2.1	38.7	－	15.0	43.6	190
51期末(2015年 3 月16日)	9,979	30	4.8	12,727	4.9	35.0	－	14.2	45.3	188
52期末(2015年 5 月15日)	10,072	30	1.2	12,934	1.6	37.2	－	14.4	44.8	172
53期末(2015年 7 月15日)	10,106	30	0.6	13,090	1.2	37.8	13.2	14.7	44.4	160
54期末(2015年 9 月15日)	9,458	30	△6.1	12,238	△6.5	39.6	△ 4.3	14.2	42.6	146
55期末(2015年11月16日)	9,838	30	4.3	12,788	4.5	35.3	0.3	14.1	47.0	151
56期末(2016年 1 月15日)	9,114	30	△7.1	11,928	△6.7	37.4	△ 3.1	14.4	44.2	137
57期末(2016年 3 月15日)	9,046	30	△0.4	11,895	△0.3	34.9	2.9	14.5	46.8	136
58期末(2016年 5 月16日)	8,902	30	△1.3	11,607	△2.4	36.0	△ 1.8	14.2	46.7	133
59期末(2016年 7 月15日)	8,762	30	△1.2	11,513	△0.8	38.0	－	14.4	45.0	126

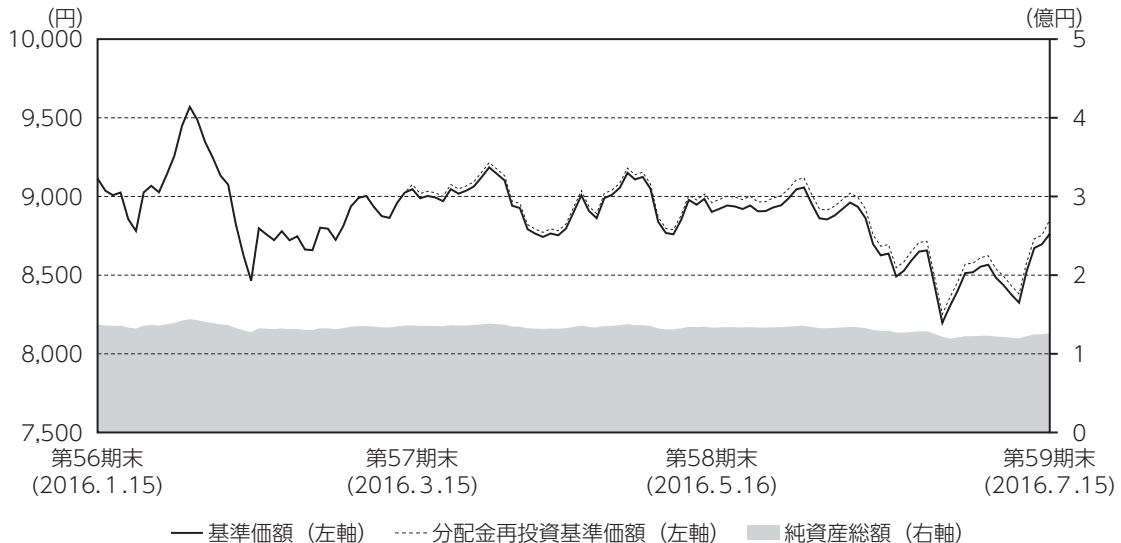
(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 合成指数は、下記の指数と配分比率をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

投資対象資産	指 数	配 分 比 率
国 内 株 式	TOPIX	45%
海 外 債 券	シティ世界国債インデックス（除く日本、円ベース）	40%
海 外 リ ー ト	S & P先進国REIT指数（除く日本、配当込み、円換算）	10%
国 内 リ ー ト	東証REIT指数（配当込み）	5%

(注3) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）を除きます。
(注5) 債券先物比率は買建比率－売建比率です。
(注6) 投資信託証券組入比率は「（FOFs専用）ダイワSRIファンド（適格機関投資家専用）」を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

■基準価額・騰落率

第57期首：9,114円

第59期末：8,762円（既払分配金90円）

騰 落 率：△2.9%（分配金再投資ベース）

■組入ファンドの当作成期間中の騰落率

組入ファンド	騰落率
（FOFs専用）ダイワSRIファンド（適格機関投資家専用）	△5.2%
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	△3.1%
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	3.7%
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	12.8%

■基準価額の主な変動要因

各投資信託証券を通じて、国内株式、海外の公社債および内外のリートに投資した結果、国内株式の下落と為替相場がおおむね円高になったことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

『しがぎん』 S R I 三資産バランス・オープン (奇数月分配型)

	年 月 日	基 準 価 額		合 成 指 数		公 社 債 組入比率	債券先物 比 率	投資信託 証 組入比率	(FOFs専用) ダイワ S R I ファン ド (道 格 機 関 投資家専用) 組 入 比 率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率				
第57期	(期首) 2016年 1月15日	円 9,114	% -	11,928	% -	% 37.4	% △3.1	% 14.4	% 44.2
	1 月末	9,259	1.6	12,197	2.3	38.6	△1.0	14.8	43.2
	2 月末	8,795	△3.5	11,510	△3.5	35.8	3.7	14.3	46.1
	(期末) 2016年 3月15日	9,076	△0.4	11,895	△0.3	34.9	2.9	14.5	46.8
第58期	(期首) 2016年 3月15日	9,046	-	11,895	-	34.9	2.9	14.5	46.8
	3 月末	9,144	1.1	11,881	△0.1	34.9	1.1	14.6	46.6
	4 月末	9,049	0.0	11,746	△1.2	35.2	△1.7	14.5	47.0
	(期末) 2016年 5月16日	8,932	△1.3	11,607	△2.4	36.0	△1.8	14.2	46.7
第59期	(期首) 2016年 5月16日	8,902	-	11,607	-	36.0	△1.8	14.2	46.7
	5 月末	9,045	1.6	11,899	2.5	35.5	1.3	14.2	47.0
	6 月末	8,513	△4.4	11,037	△4.9	37.7	-	14.3	45.0
	(期末) 2016年 7月15日	8,792	△1.2	11,513	△0.8	38.0	-	14.4	45.0

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は、第57期首より、原油価格の下落や中国・人民元安と中国株安、円高などにより下落しました。2016年1月末には日銀がマイナス金利を導入し一時的に上昇しましたが、その後は米国経済および中国経済への懸念や欧州金融機関の信用不安などで、株価下落が加速しました。2月後半からは、米国の製造業関連指標の回復や中国およびECB（欧州中央銀行）の金融緩和などにより株価も反発しましたが、3月後半からは、日米金融政策や米国為替政策への思惑から為替相場が不安定になり、株価も乱高下しました。6月には、英国のEU（欧州連合）離脱観測の高まりと国民投票で離脱派が勝利したことを受けて、株価は下落しました。その後、英国のEU離脱派の勝利は直ちに世界経済に大きな影響を及ぼすものではないとの見方から、第59期末にかけて株価は反発しました。

○海外債券市況

海外債券市況は、当作成期間を通しておおむね金利は低下しました。第57期首より、日銀が予想外のマイナス金利を導入した影響もあり、金利は低下しました。2016年2月中旬からは原油価格の動向や米国の利上げ観測の推移に影響され、金利は上下に動きました。6月初旬に市場予想を大幅に下回る米国の雇用者数の伸びが発表されると、米国の早期利上げ観測が後退し、金利低下圧力が強まりました。また、英国のEU離脱を問う国民投票で予想外にEU離脱派が勝利し、市場のリスク回避姿勢が強まったことも金利低下の材料となりました。

○海外リート市況

海外リート市況は、英国などを除き、おおむね上昇しました。米国では、2016年1月から2月にかけて中国経済の減速懸念などにより急落する局面はありましたが、米国内の堅調な景気動向や長期金利の低下傾向などに支えられ上昇基調が続きました。欧州では、英国の国民投票でのEU離脱派勝利による政治・経済への影響の先行き不透明感から英国が大幅下落する一方、フランス、ドイツなどは上昇しました。アジア・オセアニアでは、オーストラリアや香港を中心に上昇しました。

○国内リート市況

国内リート市況は、原油価格や中国景気の先行きに対する懸念を背景に国内株式市況が下落したことを受けて、軟調に始まりました。その後、2016年1月末の金融政策決定会合において、日銀がマイナス金利の導入を柱とする追加金融緩和策を発表すると、国内リート市況は上昇基調に転じました。6月に入ると、EU残留か離脱かを問う英国の国民投票が離脱多数で大勢が決したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、急速な円高と国内株式市況の下落が同時進行する中、国内リート市場も一時調整を余儀なくされました。しかし、長期金利の低下がさらに進行したことを受けて、第59期末にかけては戻り基調となりました。

○為替相場

為替相場は、当期間を通しておおむね下落（円高）しました。第57期首より2016年3月にかけては、日銀が予想外のマイナス金利を導入したことで円が乱高下したほか、原油価格が底打ちの様相となってオーストラリア・ドルやカナダ・ドルなどの資源国通貨が買い戻されました。4月以降は、日銀の主要な金融政策において追加緩和が見送られたことや米国の早期利上げ観測の後退などから、円高傾向での推移となりました。また、英国のEU離脱への懸念から市場のリスク回避姿勢が強まったことも、円高の材料となりました。英国の国民投票でのEU離脱派の勝利を受けて、英ポンドは大きく下落しました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

○当ファンド

各投資信託証券を通じて、国内株式、海外の公社債および内外のリートに投資を行なう方針です。国内株ファンドおよび各マザーファンドの受益証券の組入比率については、以下の標準組入比率をめどに投資を行ないます。

- ・（F O F s 専用）ダイワ S R I ファンド（適格機関投資家専用） ……純資産総額の45%
- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の40%
- ・ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド ……純資産総額の10%
- ・ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンド ……純資産総額の5%

○（F O F s 専用）ダイワ S R I ファンド（適格機関投資家専用）

世界経済の先行き不透明感などから、金融市場全般にリスク回避姿勢が強まっています。しかし国内株式については、堅調な企業業績、企業の株主還元に対する意識の高まりなどから、中期的な上昇基調は継続すると考えており、株式組入比率は90%程度以上の高位を維持する方針です。引き続き、中長期的な観点に立ち、C S R（企業の社会責任）への取り組みに関する情報を活用して企業の根幹の部分を精査し、財務体質の点でも評価できる銘柄に投資する方針です。

○ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付 A 格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

○ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク（以下、C & S）に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。

銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選好します。用途別では、米国では賃貸住宅への需要が旺盛なことから住宅セクターや堅調な個人消費が見込めることから商業施設セクターに注目しています。英国ではロンドンのオフィスを保有しているリートに加えて、貸倉庫の普及拡大が期待されることから貸倉庫を保有するリートに注目しています。ユーロ圏では競争力の高い大型商業施設を保有するリートや事業環境の改善が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートに注目しています。

○ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンド

現状の個別銘柄間のバリュエーション格差は過去と比較して大きくないと判断していることから、ポートフォリオ戦略については、各種バリュエーション指標での割安度よりも、経営戦略や業績の変化等を重視した銘柄選別を継続していく方針です。また、賃料の上昇ペースが緩慢ではあるものの、相対的に景気敏感なオフィス・セクターや、訪日観光客の増加などにより変動賃料の増加が期待できるホテル・セクターにも引き続き注目しています。

ポートフォリオについて

○当ファンド

各投資信託証券を通じて、国内株式、海外の公社債および内外のリートに投資しました。国内株ファンドおよび各マザーファンドの受益証券の組入比率については、以下の標準組入比率をめどに投資を行ないました。

- ・（F O F s 専用）ダイワ S R I ファンド（適格機関投資家専用） ……純資産総額の45%
- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド ……純資産総額の40%
- ・ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド ……純資産総額の10%
- ・ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンド ……純資産総額の5%

○（F O F s 専用）ダイワ S R I ファンド（適格機関投資家専用）

株式組入比率は、中長期的な国内景気や企業業績の改善傾向は続くとの想定のもと、92～97%程度で推移させました。

業種構成は、化学、食料品、サービス業などの比率を引き上げる一方、輸送用機器、銀行業、保険業などの比率を引き下げました。

個別銘柄では、世界経済の先行き不透明感が強まる中でも堅調な業績が期待できるライオン、花王、森永乳業などを買い付けました。一方、為替の円高進行や業績の伸び悩み懸念などから富士重工業、宇部興産、金利低下による収益圧迫懸念から第一生命などを売却しました。

○ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、海外の国債を中心に投資しました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で変動させました。市場のリスク回避姿勢の高まりなどから金利が低下するとの見通しが強まった局面では、デュレーションを長期化する一方で、金利が上昇するとの見通しが強まった局面では、デュレーションを短期化しました。

通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて、投資割合を変動させました。

○ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド

海外の金融商品取引所上場および店頭登録のリートを主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないました。外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託しています。海外リートへの投資にあたっては、個別銘柄の投資価値を分析して、配当利回り、期待される成長性、割安度などを勘案し投資銘柄を選定し、分散投資を行ないました。

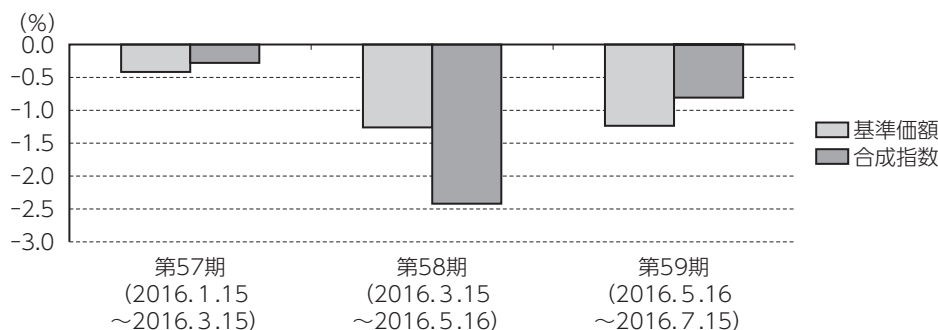
○ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

リート組入比率につきましては、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98％台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、当期間を通じてみるとインベスコ・オフィス・ジェイリート、ジャパン・ホテル・リート、大和ハウスリートなどを東証ＲＥＩＴ指数と比較してオーバーウエートとし、東急リアル・エステート、産業ファンド、イオンリート等をアンダーウエートとしました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

第57期から第59期の1万口当り分配金(税込み)はそれぞれ30円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程(1万口当り)」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳(1万口当り)

項 目		第57期	第58期	第59期
		2016年1月16日 ～2016年3月15日	2016年3月16日 ～2016年5月16日	2016年5月17日 ～2016年7月15日
当期分配金(税込み)	(円)	30	30	30
対基準価額比率	(%)	0.33	0.34	0.34
当期の収益	(円)	9	7	5
当期の収益以外	(円)	20	22	25
翌期繰越分配対象額	(円)	363	340	315

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金(税込み)に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程(1万口当り)

項 目	第57期	第58期	第59期
(a) 経費控除後の配当等収益	9.70円	7.03円	5.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	132.68	132.84	132.98
(d) 分配準備積立金	250.68	230.23	207.13
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	393.07	370.12	345.12
(f) 分配金	30.00	30.00	30.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	363.07	340.12	315.12

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

《今後の運用方針》

○当ファンド

引き続き各投資信託証券を通じて、国内株式、海外の公社債および内外のリートに投資を行なう方針です。国内株ファンドおよび各マザーファンドの受益証券の組入比率については、以下の標準組入比率をめどに投資を行ないます。

- ・（F O F s 専用）ダイワ S R I ファンド（適格機関投資家専用）……純資産総額の45%
- ・ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド……純資産総額の40%
- ・ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド……純資産総額の10%
- ・ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンド……純資産総額の5%

○（F O F s 専用）ダイワ S R I ファンド（適格機関投資家専用）

国内株式市況は、世界経済の先行き不透明感や円高懸念などから上値の重い展開が予想されます。しかし政府による機動的な財政政策の推進や日銀による追加緩和への期待があることなどが下支え要因として考えられることから、株式組入比率は90%程度以上の高位を維持する方針です。引き続き、中長期的な観点に立ち、C S R への取り組みに関する情報を活用して企業の根幹の部分に精査し、財務体質の点でも評価できる銘柄に投資する方針です。

○ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

債券は、取得時に信用格付 A 格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向や経済環境などの評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

○ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド

ポートフォリオ全体の方針は、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざします。今後の運用方針としては、国・地域別の配分では大きなリスクを取らず、個別銘柄選択を重視した運用とする方針です。また、外貨建資産の運用にあたっては、C & S に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行ないます。

○ダイワ J - R E I T アクティブ・マザーファンド

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつ J リートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。現状では、業績動向や M & A（合併・買収）などを含めた経営戦略の変更といった個別銘柄ごとの材料を重視してポートフォリオを構築しており、当面はこのスタンスを維持する方針です。また、賃料の上昇ペースが緩慢ではあるものの、相対的に景気に敏感なオフィス・セクターや、訪日観光客の増加などにより変動賃料の増加が期待できるホテル・セクターにも引き続き注目しています。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第57期～第59期		項 目 の 概 要
	(2016.1.16～2016.7.15)		
	金 額	比 率	
信託報酬	48円	0.539%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,874円です。
(投信会社)	(14)	(0.162)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(31)	(0.350)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	1	0.011	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(0)	(0.000)	
(先物)	(0)	(0.003)	
(投資信託証券)	(1)	(0.008)	
有価証券取引税	0	0.005	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託証券)	(0)	(0.005)	
その他費用	1	0.013	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.009)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	50	0.567	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2016年1月16日から2016年7月15日まで)

決 算 期		第 57 期 ～ 第 59 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国		千口	千円	千口	千円
内	(FOFs専用) ダイワ SRIファンド (適格機関投資家専用)	5,317.382	4,800	6,198.777	5,600

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2016年1月16日から2016年7月15日まで)

決 算 期		第 57 期 ～ 第 59 期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド		—	—	2,339	3,800
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド		—	—	637	1,200
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド		—	—	676	1,600

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第57期～第59期）中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第57期～第59期）中における利害関係人との取引はありません。

(3) ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

当作成期間（第57期～第59期）中における利害関係人との取引はありません。

(4) ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンドにおける当作成期間中の利害関係人との取引状況

(2016年1月16日から2016年7月15日まで)

決 算 期		第 57 期 ～ 第 59 期					
		買付額等 A		うち利害 関係人との 取引状況B		売付額等 C	
				B/A			
						うち利害 関係人との 取引状況D	
						D/C	
投資信託証券		百万円 8,963	百万円 2,671	%		百万円 14,143	百万円 5,056
コール・ローン		105,376	—	—		—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーフンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) 利害関係人の発行する有価証券等

(2016年1月16日から2016年7月15日まで)

種 類	第 57 期 ～ 第 59 期		
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド		
	買 付 額	売 付 額	第59期末保有額
投資信託証券	百万円 263	百万円 281	百万円 1,973

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(6) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となつて発行される有価証券

(2016年1月16日から2016年7月15日まで)

種 類	第 57 期 ～ 第 59 期	
	ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	
	買 付 額	
投資信託証券	百万円 633	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(7) 当作成期間中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2016年1月16日から2016年7月15日まで)

項 目	第57期～第59期
売買委託手数料総額（A）	14千円
うち利害関係人への支払額（B）	0千円
(B) / (A)	5.7%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期間における当ファンドに係る利害関係人とは、日の出証券、大和証券、大和証券オフィス投資法人です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第 59 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
国内投資信託受益証券 (FOFs専用) ダイワSRIファンド (適格機関投資家専用)	千口 60,675,156	千円 56,707	% 45.0

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	第56期末	第 59 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	33,407	31,068	49,298
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	6,971	6,333	12,599
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	3,180	2,504	6,016

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年7月15日現在

項 目	第 59 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	56,707	44.8
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド	49,298	38.9
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド	12,599	9.9
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド	6,016	4.7
コール・ローン等、その他	2,054	1.7
投資信託財産総額	126,677	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、7月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝105.64円、1カナダ・ドル＝81.87円、1オーストラリア・ドル＝80.49円、1香港ドル＝13.62円、1シンガポール・ドル＝78.65円、1イギリス・ポンド＝141.43円、1デンマーク・クローネ＝15.79円、1ノルウェー・クローネ＝12.60円、1スウェーデン・クローネ＝12.42円、1チェコ・コルナ＝4.34円、1ポーランド・ズロチ＝26.63円、1ユーロ＝117.44円です。

(注3) ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドにおいて、第59期末における外貨建純資産（37,905,507千円）の投資信託財産総額（37,945,374千円）に対する比率は、99.9%です。
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンドにおいて、第59期末における外貨建純資産（133,807,535千円）の投資信託財産総額（136,012,413千円）に対する比率は、98.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年3月15日)、(2016年5月16日)、(2016年7月15日)現在

項 目	第 57 期 末	第 58 期 末	第 59 期 末
(A) 資産	136,891,468円	133,939,319円	126,677,177円
コール・ローン等	2,087,285	2,385,055	2,054,903
投資信託受益証券(評価額)	63,807,873	62,181,864	56,707,000
ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド(評価額)	50,898,837	49,935,726	49,298,830
ダイワ・グローバルREIT・マザーファンド(評価額)	13,462,848	13,048,824	12,599,566
ダイワJ-REITアクティブ・マザーファンド(評価額)	6,634,625	6,387,850	6,016,878
(B) 負債	692,027	699,724	665,425
未払収益分配金	451,688	449,029	431,426
未払信託報酬	238,578	247,101	228,723
その他未払費用	1,761	3,594	5,276
(C) 純資産総額(A－B)	136,199,441	133,239,595	126,011,752
元本	150,562,671	149,676,480	143,808,997
次期繰越損益金	△ 14,363,230	△ 16,436,885	△ 17,797,245
(D) 受益権総口数	150,562,671口	149,676,480口	143,808,997口
1万口当り基準価額(C／D)	9,046円	8,902円	8,762円

*第56期末における元本額は150,463,388円、当作成期間（第57期～第59期）中における追加設定元本額は301,849円、同解約元本額は6,956,240円です。

*第59期末の計算口数当りの純資産額は8,762円です。

*第59期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は17,797,245円です。

■ 損益の状況

第57期 自2016年1月16日 至2016年3月15日
第58期 自2016年3月16日 至2016年5月16日
第59期 自2016年5月17日 至2016年7月15日

項 目	第 57 期	第 58 期	第 59 期
(A) 配当等収益	84円	△ 56円	△ 118円
受取利息	84	－	3
支払利息	－	△ 56	△ 121
(B) 有価証券売買損益	△ 330,175	△ 1,460,177	△ 1,342,770
売買益	1,159,331	172,795	582,566
売買損	△ 1,489,506	△ 1,632,972	△ 1,925,336
(C) 信託報酬等	△ 240,339	△ 248,934	△ 230,406
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 570,430	△ 1,709,167	△ 1,573,294
(E) 前期繰越損益金	△12,380,588	△13,314,948	△14,856,414
(F) 追加信託差損益金	△ 960,524	△ 963,741	△ 936,111
(配当等相当額)	(1,997,763)	(1,988,352)	(1,912,465)
(売買損益相当額)	(△ 2,958,287)	(△ 2,952,093)	(△ 2,848,576)
(G) 合計(D + E + F)	△13,911,542	△15,987,856	△17,365,819
(H) 収益分配金	△ 451,688	△ 449,029	△ 431,426
次期繰越損益金(G + H)	△14,363,230	△16,436,885	△17,797,245
追加信託差損益金	△ 960,524	△ 963,741	△ 936,111
(配当等相当額)	(1,997,763)	(1,988,352)	(1,912,465)
(売買損益相当額)	(△ 2,958,287)	(△ 2,952,093)	(△ 2,848,576)
分配準備積立金	3,468,846	3,102,463	2,619,306
繰越損益金	△16,871,552	△18,575,607	△19,480,440

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。
(注4) 投資信託財産（親投資信託）の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：30,119円（未監査）

■ 収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 57 期	第 58 期	第 59 期
(a) 経費控除後の配当等収益	146,162円	105,359円	71,928円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0
(c) 収益調整金	1,997,763	1,988,352	1,912,465
(d) 分配準備積立金	3,774,372	3,446,133	2,978,804
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	5,918,297	5,539,844	4,963,197
(f) 分配金	451,688	449,029	431,426
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	5,466,609	5,090,815	4,531,771
(h) 受益権総口数	150,562,671□	149,676,480□	143,808,997□

収 益 分	配 金 の	お 知	ら せ
	第 57 期	第 58 期	第 59 期
1 万 口 当 り 分 配 金	30円	30円	30円
(単 価)	(9,046円)	(8,902円)	(8,762円)

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用があります。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

<補足情報>

当ファンド（『しがぎん』SRI三資産バランス・オープン（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド」の決算日（2016年4月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第59期の決算日（2016年7月15日）現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの組入資産の内容等を15～17ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2016年1月16日から2016年7月15日まで)

買			売		
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	1.75% 2022/7/4	3,497,295	Belgium Government Bond (ベルギー)	0.8% 2025/6/22	4,098,825
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.625% 2026/2/15	2,867,290	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ)	1.75% 2022/7/4	3,515,122
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	3.25% 2045/5/25	2,824,530	United Kingdom Gilt (イギリス)	5% 2025/3/7	3,479,621
IRISH TREASURY (アイルランド)	5.4% 2025/3/13	2,793,878	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2% 2025/8/15	3,152,273
AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	4.5% 2033/4/21	2,105,963	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	3.25% 2045/5/25	2,356,218
CANADIAN GOVERNMENT BOND (カナダ)	2.25% 2025/6/1	1,852,458	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス)	0.5% 2025/5/25	2,353,457
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	1.375% 2021/4/30	1,662,149	US Treasury Inflation Indexed Bonds (アメリカ)	0.25% 2025/1/15	2,235,592
Belgium Government Bond (ベルギー)	0.8% 2025/6/22	1,519,374	United Kingdom Gilt (イギリス)	4.25% 2046/12/7	2,188,381
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.25% 2025/11/15	1,509,691	IRISH TREASURY (アイルランド)	5% 2020/10/18	1,802,313
United Kingdom Gilt (イギリス)	2% 2020/7/22	1,363,035	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND (オーストラリア)	3.25% 2025/4/21	1,774,352

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年7月15日現在におけるダイワ・外債ソブリン・マザーファンド（23,886,838千円）の内容です。

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	2016年7月15日現在							
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
アメリカ	千アメリカ・ドル 83,400	千アメリカ・ドル 86,355	千円 9,122,611	% 24.1	% —	% 15.1	% 6.7	% 2.3
カナダ	千カナダ・ドル 53,000	千カナダ・ドル 57,444	4,702,972	12.4	—	10.2	1.1	1.1
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 48,000	千オーストラリア・ドル 59,046	4,752,625	12.5	—	7.4	5.2	—
イギリス	千イギリス・ポンド 21,500	千イギリス・ポンド 27,696	3,917,179	10.3	—	7.1	3.2	—
デンマーク	千デンマーク・クローネ 41,000	千デンマーク・クローネ 47,331	747,359	2.0	—	2.0	—	—
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 29,000	千ノルウェー・クローネ 33,169	417,932	1.1	—	0.1	1.0	—
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 57,000	千スウェーデン・クローネ 66,652	827,827	2.2	—	1.3	0.9	—
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 94,000	千ポーランド・ズロチ 108,441	2,887,802	7.6	—	4.5	3.1	—
ユーロ（アイルランド）	千ユーロ 23,800	千ユーロ 30,966	3,636,667	9.6	—	9.6	—	—

区 分	2016年7月15日現在							
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ユーロ（ベルギー）	千ユーロ 23,000	千ユーロ 25,474	千円 2,991,770	% 7.9	% －	% 7.9	% －	% －
ユーロ（フランス）	千ユーロ 10,500	千ユーロ 14,425	1,694,095	4.5	－	4.5	－	－
ユーロ（スロヴェニア）	千ユーロ 8,000	千ユーロ 9,589	1,126,230	3.0	－	－	3.0	－
ユーロ（小計）	65,300	80,456	9,448,764	24.9	－	22.0	3.0	－
合 計	－	－	36,825,075	97.2	－	69.7	24.1	3.4

(注1) 邦貨換算金額は、2016年7月15日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

2016年7月15日現在								
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.0000	千アメリカ・ドル 4,500	千アメリカ・ドル 4,699	千円 496,472	2021/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	0.7500	5,000	5,006	528,918	2017/10/31	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.2500	12,900	13,721	1,449,522	2025/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.6250	26,000	26,217	2,769,574	2026/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.5000	9,000	9,483	1,001,863	2046/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.3750	15,000	15,200	1,605,754	2021/04/30	
	Mexico Government International Bond	国 債 証 券	5.6250	3,000	3,078	325,239	2017/01/15	
	Mexico Government International Bond	国 債 証 券	5.1250	8,000	8,948	945,266	2020/01/15	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	8銘柄		83,400	86,355	9,122,611		
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.7500	千カナダ・ドル 9,000	千カナダ・ドル 10,056	823,319	2022/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	1,500	2,130	174,444	2045/12/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.2500	13,000	14,450	1,183,033	2025/06/01	
	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	8,000	8,334	682,304	2026/06/01	
	CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	2.5500	4,500	4,899	401,100	2025/03/15	
	CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	1.2500	5,000	5,053	413,758	2021/06/15	
	CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	2.2500	7,000	7,436	608,816	2025/12/15	
	Japan Bank For International Cooperation	特 殊 債 券	2.3000	5,000	5,083	416,194	2018/03/19	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	8銘柄		53,000	57,444	4,702,972		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.7500	千オーストラリア・ドル 20,500	千オーストラリア・ドル 24,392	1,963,355	2021/05/15	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	6,500	7,188	578,590	2025/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	4.5000	21,000	27,465	2,210,679	2033/04/21	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		48,000	59,046	4,752,625		
イギリス	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	2.0000	千イギリス・ポンド 8,000	千イギリス・ポンド 8,535	1,207,133	2020/07/22	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	5.0000	10,500	14,264	2,017,392	2025/03/07	
	United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.2500	3,000	4,897	692,653	2046/12/07	
通貨小計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		21,500	27,696	3,917,179		

2016年7月15日現在								
区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	% 1.7500	千デンマーク・クローネ 41,000	千デンマーク・クローネ 47,331	千円 747,359	2025/11/15	
通貨小計	銘 柄 数 額 金 額	1銘柄		41,000	47,331	747,359		
ノルウェー	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	3.7500 2.0000	千ノルウェー・クローネ 25,000 4,000	千ノルウェー・クローネ 28,821 4,347	363,154 54,778	2021/05/25 2023/05/24	
通貨小計	銘 柄 数 額 金 額	2銘柄		29,000	33,169	417,932		
スウェーデン	SWEDISH GOVERNMENT BOND SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券	5.0000 1.5000	千スウェーデン・クローネ 22,000 35,000	千スウェーデン・クローネ 27,324 39,328	339,364 488,463	2020/12/01 2023/11/13	
通貨小計	銘 柄 数 額 金 額	2銘柄		57,000	66,652	827,827		
ポーランド	Poland Government Bond Poland Government Bond	国 債 証 券 国 債 証 券	5.2500 5.7500	千ポーランド・ズロチ 39,000 55,000	千ポーランド・ズロチ 44,003 64,438	1,171,818 1,715,983	2020/10/25 2021/10/25	
通貨小計	銘 柄 数 額 金 額	2銘柄		94,000	108,441	2,887,802		
ユーロ (アイルランド)	IRISH TREASURY IRISH TREASURY	国 債 証 券 国 債 証 券	5.4000 1.0000	千ユーロ 15,800 8,000	千ユーロ 22,542 8,424	2,647,334 989,333	2025/03/13 2026/05/15	
国 小 計	銘 柄 数 額 金 額	2銘柄		23,800	30,966	3,636,667		
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond Belgium Government Bond	国 債 証 券 国 債 証 券	0.8000 3.7500	千ユーロ 21,500 1,500	千ユーロ 22,912 2,562	2,690,799 300,971	2025/06/22 2045/06/22	
国 小 計	銘 柄 数 額 金 額	2銘柄		23,000	25,474	2,991,770		
ユーロ (フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	3.2500 2.2500 1.8500	千ユーロ 3,500 4,000 3,000	千ユーロ 5,523 4,745 4,155	648,719 557,351 488,023	2045/05/25 2024/05/25 2027/07/25	
国 小 計	銘 柄 数 額 金 額	3銘柄		10,500	14,425	1,694,095		
ユーロ (スロヴェニア)	Slovenia Government Bond	国 債 証 券	4.3750	千ユーロ 8,000	千ユーロ 9,589	1,126,230	2021/01/18	
国 小 計	銘 柄 数 額 金 額	1銘柄		8,000	9,589	1,126,230		
通貨小計	銘 柄 数 額 金 額	8銘柄		65,300	80,456	9,448,764		
合 計	銘 柄 数 額 金 額	37銘柄				36,825,075		

(注1) 邦貨換算金額は、2016年7月15日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

＜補足情報＞

当ファンド（『しがぎん』ＳＲＩ三資産バランス・オープン（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド」の決算日（2016年3月15日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第59期の決算日（2016年7月15日）現在におけるダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの組入資産の内容等を18～19ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンドの主要な売買銘柄
投資信託証券

(2016年1月16日から2016年7月15日まで)

買				付				売				付			
銘柄	柄	口	数	金	額	平均単価		銘柄	柄	口	数	金	額	平均単価	
		千口		千円		円				千口		千円		円	
SEGRO PLC（イギリス）		6,878.703		4,617,709		671		EQUITY RESIDENTIAL（アメリカ）		760.02		5,998,122		7,892	
PROLOGIS INC（アメリカ）		749.474		3,656,852		4,879		LAND SECURITIES GROUP PLC（イギリス）		2,235.176		4,112,191		1,839	
HAMMERSON PLC（イギリス）		3,024.707		2,902,960		959		WELLTOWER INC（アメリカ）		424.898		3,219,708		7,577	
WELLTOWER INC（アメリカ）		367.214		2,602,342		7,086		VORNADO REALTY TRUST（アメリカ）		251.027		2,516,161		10,023	
UDR INC（アメリカ）		579.925		2,091,337		3,606		REGENCY CENTERS CORP（アメリカ）		288.232		2,346,073		8,139	
DIGITAL REALTY TRUST INC（アメリカ）		210.248		2,076,888		9,878		GENERAL GROWTH PROPERTIES（アメリカ）		681.959		2,223,914		3,261	
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC（アメリカ）		780.397		2,041,151		2,615		HAMMERSON PLC（イギリス）		3,087.84		2,187,905		708	
GENERAL GROWTH PROPERTIES（アメリカ）		668.002		2,021,568		3,026		FEDERAL REALTY INVS TRUST（アメリカ）		117.971		1,981,544		16,796	
KLEPIERRE（フランス）		410.809		1,885,095		4,588		WESTFIELD CORP（オーストラリア）		2,256.519		1,818,090		805	
CAMDEN PROPERTY TRUST（アメリカ）		187.611		1,754,299		9,350		DERWENT LONDON PLC（イギリス）		347.534		1,741,803		5,011	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年7月15日現在におけるダイワ・グローバルＲＥＩＴ・マザーファンド（67,446,047千口）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	2016年7月15日現在			
	口	価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
SIMON PROPERTY GROUP INC	391.066	86,883	9,178,334	6.8
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	954.954	43,670	4,613,303	3.4
GENERAL GROWTH PROPERTIES	668.002	20,701	2,186,893	1.6
VORNADO REALTY TRUST	134.828	13,555	1,432,014	1.1
QTS REALTY TRUST INC-CL A	165.833	9,089	960,194	0.7
EQUINIX INC	32.224	12,367	1,306,544	1.0
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	357.28	7,460	788,075	0.6
HOST HOTELS & RESORTS INC	1,142.275	19,087	2,016,394	1.5
PHYSICIANS REALTY TRUST	432.68	9,030	953,932	0.7
STORE CAPITAL CORP	244.331	7,144	754,717	0.6
PARAMOUNT GROUP INC	1.196	19	2,112	0.0
EMPIRE STATE REALTY TRUST-A	285.288	5,620	593,715	0.4
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	780.397	21,016	2,220,139	1.7
CROWN CASTLE INTL CORP	93.075	9,258	978,033	0.7
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	926.386	12,033	1,271,245	0.9
SUN COMMUNITIES INC	230.551	17,289	1,826,412	1.4
PROLOGIS INC	749.474	38,193	4,034,729	3.0

ファンド名	2016年7月15日現在			
	口	価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	115.507	11,985	1,266,096	0.9
CAMDEN PROPERTY TRUST	187.611	16,581	1,751,623	1.3
COUSINS PROPERTIES INC	885.6	9,697	1,024,424	0.8
DDR CORP	816.548	15,677	1,656,194	1.2
ESSEX PROPERTY TRUST INC	77.379	17,761	1,876,332	1.4
HCP INC	774.361	28,612	3,022,639	2.3
HIGHWOODS PROPERTIES INC	116.542	6,214	656,449	0.5
KILROY REALTY CORP	277.207	19,371	2,046,376	1.5
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	114.08	9,133	964,835	0.7
PENN REAL ESTATE INVEST TST	247.607	5,657	597,692	0.4
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	626.984	12,527	1,323,367	1.0
SL GREEN REALTY CORP	206.083	22,403	2,366,682	1.8
UDR INC	579.925	21,439	2,264,903	1.7
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	363.753	11,960	1,263,475	0.9
CUBESMART	291.391	9,085	959,799	0.7
SUNSTONE HOTEL INVESTORS INC	139.697	1,742	184,027	0.1
DIGITAL REALTY TRUST INC	141.977	15,197	1,605,434	1.2
EXTRA SPACE STORAGE INC	301.462	28,370	2,997,069	2.2

ファ ン ド 名	2016年7月15日現在			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
EDUCATION REALTY TRUST INC	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
	285.534	13,260	1,400,807	1.0
アメリカ・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	14,139,088 36銘柄	609,097 64,345,022	<47.9%>
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
SMART REAL ESTATE INVESTMENT	413.407	15,655	1,281,734	1.0
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	528.941	20,417	1,671,549	1.2
カナダ・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	942,348 2銘柄	36,072 2,953,283	< 2.2%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	11,456.024	18,959	1,526,067	1.1
SCENTRE GROUP	13,695.515	71,490	5,754,277	4.3
DEXUS PROPERTY GROUP	5,824.846	54,578	4,393,048	3.3
MIRVAC GROUP	5,208.967	10,990	884,659	0.7
WESTFIELD CORP	2,169.279	23,840	1,918,911	1.4
VICINITY CENTRES	21,479.012	74,961	6,033,671	4.5
INGENIA COMMUNITIES GROUP	7,096.061	20,507	1,650,658	1.2
オーストラリア・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	66,929,704 7銘柄	275,329 22,161,293	<16.5%>
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	15,935.07	154,410	2,103,075	1.6
LINK REIT	4,779.92	266,002	3,622,954	2.7
CHAMPION REIT	14,763.376	65,549	892,782	0.7
香 港 ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	35,478,366 3銘柄	485,962 6,618,812	< 4.9%>
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	20,389.571	23,651	1,860,222	1.4
CAPITALAND MALL TRUST	11,318.7	24,561	1,931,768	1.4
FRASERS CENTREPOINT TRUST	7,618.9	16,152	1,270,360	0.9
シンガポール・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	39,327,171 3銘柄	64,365 5,062,350	< 3.8%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	19,618.952	11,055	1,563,548	1.2
CAPITAL & REGIONAL PLC	9,753.592	5,071	717,314	0.5
SEGRO PLC	6,878.703	28,133	3,978,976	3.0
HAMMERSON PLC	4,016.973	21,410	3,028,082	2.3
BIG YELLOW GROUP PLC	2,364.757	17,428	2,464,878	1.8
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	6,025.199	9,158	1,295,258	1.0
イギリス・ポンド 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	48,658,176 6銘柄	92,258 13,048,058	< 9.7%>
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
WERELDHAVE NV	240.77	10,250	1,203,851	0.9
NSI NV	2,031.179	7,519	883,081	0.7
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	2,271,949 2銘柄	17,770 2,086,933	< 1.6%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
KLEPIERRE	2,030.289	79,343	9,318,123	6.9
FONCIERE DES REGIONS	103.098	8,553	1,004,465	0.7
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	2,133,387 2銘柄	87,896 10,322,588	< 7.7%>
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	1,152.454	14,682	1,724,285	1.3
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,152,454 1銘柄	14,682 1,724,285	< 1.3%>

ファ ン ド 名	2016年7月15日現在			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	1,125.647	10,976	1,289,043	1.0
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,125,647 1銘柄	10,976 1,289,043	< 1.0%>
ユーロ (イタリア)	千口	千ユーロ	千円	%
BENI STABILI SPA	8,613.42	4,711	553,323	0.4
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	8,613.42 1銘柄	4,711 553,323	< 0.4%>
ユーロ通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	15,296,857 7銘柄	136,036 15,976,173	<11.9%>
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	220,771.71 64銘柄	— 130,164,995	<97.0%>

(注1) 邦貨換算金額は、2016年7月15日現在の時価を対顧客直物電信売買相場
 の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで
 邦貨換算したものです。
 (注2) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

＜補足情報＞

当ファンド（『しがぎん』ＳＲＩ三資産バランス・オープン（奇数月分配型））が投資対象としている「ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド」の決算日（2016年5月10日）と、当ファンドの決算日が異なっておりまして、当ファンドの第59期の決算日（2016年7月15日）現在におけるダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの組入資産の内容等を20ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの主要な売買銘柄
投資信託証券

(2016年1月16日から2016年7月15日まで)

買 付				売 付			
銘柄	柄	口数	金額 平均単価	銘柄	柄	口数	金額 平均単価
		千口	千円 円			千口	千円 円
日本ビルファンド		2.85	1,743,587 611,784	産業ファンド		2.5	1,348,577 539,431
ラサールロジポート投資		12	1,229,605 102,467	ユナイテッド・アーバン投資法人		6	1,103,493 183,915
大和ハウス・レジデンシャル投資法人		4.3	1,116,223 259,586	日本賃貸住宅投資法人		9.5	820,124 86,328
フロンティア不動産投資		1.9	977,467 514,456	野村不動産マスターＦ		5	818,790 163,758
ヒューリックリート投資法		3	553,012 184,337	インベスコ・オフィス・Ｊリート		8	803,114 100,389
大和ハウスリート		1	507,268 507,268	トップリート投資法人		1.8	773,556 429,753
森ビルズリート		3	438,819 146,273	グローバル・ワン不動産投資法人		1.7	759,615 446,832
ＳＩＡ不動産投資		0.9	382,797 425,330	インヴィンシブル投資法人		10	689,149 68,914
積水ハウス・リート投資		2	263,727 131,863	日本リテールファンド		2	523,173 261,586
大和証券オフィス投資法人		0.43	263,094 611,846	いちごホテルリート投資		3.3	516,541 156,527

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年7月15日現在におけるダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド（32,396,920千口）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	2016年7月15日現在			
	口数	評価額	比率	率
不動態投信	千口	千円		%
日本アコモデーションファンド投資法人	3	1,414,500	1.8	
MCUBS MidCity投資法人	3	1,069,500	1.4	
森ビルズリート	15	2,460,000	3.2	
産業ファンド	0.1	58,300	0.1	
大和ハウスリート	4.2	2,667,000	3.4	
アドバンス・レジデンス	7	2,028,600	2.6	
ケネディクスレジデンシャル	3.5	1,018,150	1.3	
A P I 投資法人	4.7	2,547,400	3.3	
G L P 投資法人	20	2,648,000	3.4	
コンフォリア・レジデンシャル	3.3	806,850	1.0	
日本プロロジスリート	11	2,704,900	3.5	
星野リゾート・リート	0.7	882,000	1.1	
ＳＩＡ不動産投資	1.2	503,400	0.6	
イオンリート投資	1	120,700	0.2	
ヒューリックリート投資法	7.5	1,358,250	1.7	
日本リート投資法人	3	808,800	1.0	
インベスコ・オフィス・Ｊリート	12	1,105,200	1.4	
積水ハウス・リート投資	11	1,521,300	2.0	
ケネディクス商業リート	4	1,102,000	1.4	
ヘルスケア&メディカル投資	2.3	240,810	0.3	
ジャパン・シニアリビング	1.1	168,410	0.2	
野村不動産マスターＦ	22	3,729,000	4.8	
いちごホテルリート投資	1.2	176,400	0.2	
ラサールロジポート投資	12	1,263,600	1.6	
日本ビルファンド	9.9	6,118,200	7.9	
ジャパンリアルエステイト	9.6	5,856,000	7.5	

フ ァ ン ド 名	2016年7月15日現在			
	口数	評価額	比率	率
	千口	千円		%
日本リテールファンド	18	4,599,000	5.9	
オリックス不動産投資	13.5	2,403,000	3.1	
日本プライムリアルティ	4.2	1,906,800	2.4	
プレミアム投資法人	8	1,086,400	1.4	
グローバル・ワン不動産投資法人	0.2	81,100	0.1	
ユナイテッド・アーバン投資法人	18	3,254,400	4.2	
森トラスト総合リート	6	1,158,000	1.5	
インヴィンシブル投資法人	26	1,677,000	2.2	
フロンティア不動産投資	3.2	1,718,400	2.2	
日本ロジスティクスファンド投資法人	6.8	1,724,480	2.2	
福岡リート投資法人	2	414,400	0.5	
ケネディクス・オフィス投資法人	3	1,914,000	2.5	
叡水ハウス・ＳＩ レジデンシャル投資法人	1	122,900	0.2	
いちごオフィスリート投資法人	11	865,700	1.1	
大和証券オフィス投資法人	3.23	1,973,530	2.5	
阪急リート投資法人	2.5	340,500	0.4	
トップリート投資法人	1	435,000	0.6	
大和ハウス・レジデンシャル投資法人	6.3	1,847,790	2.4	
ジャパン・ホテル・リート投資法人	29	2,447,600	3.1	
日本賃貸住宅投資法人	15	1,278,000	1.6	
ジャパンエクセレント投資法人	3.5	496,300	0.6	
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	354,73 76,121,570 47銘柄		<97.8%>

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（『しがぎん』SRI三資産バランス・オープン（奇数月分配型））が投資対象としている「（FOFs専用）ダイワSRIファンド（適格機関投資家専用）」の決算日（2016年5月19日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、（FOFs専用）ダイワSRIファンド（適格機関投資家専用）の主要投資対象である「ダイワSRIマザーファンド」の2016年7月15日現在における組入資産の内容等を21～22ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワSRIマザーファンドの主要な売買銘柄
株 式

(2016年1月16日から2016年7月15日まで)

買		付			売		付		
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
ライオン		12	16,545	1,378	富士重工業		3.7	14,941	4,038
花王		2.5	14,570	5,828	オリエンタルランド		1.8	13,402	7,445
オリエンタルランド		1.8	14,115	7,841	雪印メグミルク		4.5	12,046	2,676
森永乳業		18	11,902	661	マツダ		7	11,262	1,608
平田機工		4.1	11,521	2,810	第一生命		7	9,487	1,355
江崎グリコ		1.8	10,889	6,049	綜合警備保障		1.8	9,010	5,006
S C R E E Nホールディングス		10	10,693	1,069	宇部興産		46	8,488	184
三井不動産		4	10,686	2,671	K D D I		2.9	8,198	2,826
オリックス		6	9,846	1,641	クボタ		5	8,167	1,633
ダイキン工業		1	9,107	9,107	日本郵船		32	7,930	247

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年7月15日現在におけるダイワSRマザーファンド（332,091千口）の内容です。

国内株式

銘柄	2016年7月15日現在			銘柄	2016年7月15日現在		
	株数	評価額	単位		株数	評価額	単位
水産・農林業 (0.6%)	千株	千円		精密機器 (2.9%)	千株	千円	
マルハニチロ	1.2	3,146		テルモ	1.3	6,058	
建設業 (9.9%)				島津製作所	6	9,048	
大成建設	11	9,482		その他製品 (3.7%)			
大林組	8	8,744		大日本印刷	4	4,828	
東鉄工業	0.3	915		日本写真印刷	0.8	1,562	
熊谷組	20	6,180		任天堂	0.2	5,556	
ピーエス三菱	1.5	564		コクヨ	4.7	6,810	
五洋建設	18	10,494		陸運業 (1.0%)			
大和ハウス	5	14,525		西日本旅客鉄道	0.8	5,277	
食料品 (10.1%)				情報・通信業 (9.7%)			
森永製菓	12	7,812		日本電信電話	4.5	21,933	
江崎グリコ	1.8	10,962		KDDI	2.1	6,606	
森永乳業	18	13,032		NTTドコモ	2	5,696	
雪印メグミルク	3	10,275		SCSK	4.1	15,826	
ニチレイ	7	6,461		卸売業 (4.3%)			
日本たばこ産業	0.8	3,416		伊藤忠	10	13,235	
化学 (14.2%)				伊藤忠エネクス	9	8,883	
デンカ	29	13,340		小売業 (1.7%)			
花王	2.5	14,920		セブン&アイ・HLDGS	0.9	4,050	
日本特殊塗料	2	2,142		ファミリーマート	0.8	4,872	
富士フイルムHLDGS	3.4	13,725		銀行業 (4.6%)			
ライオン	12	18,852		三菱UFJフィナンシャルG	27	14,007	
タカラバイオ	2.8	3,637		三井住友フィナンシャルG	2.2	7,112	
信越ポリマー	10	6,340		滋賀銀行	5	2,410	
医薬品 (1.3%)				保険業 (0.9%)			
塩野義製薬	1.2	6,684		東京海上HD	1.2	4,569	
石油・石炭製品 (0.2%)				その他金融業 (2.0%)			
出光興産	0.5	1,000		アコム	11	5,676	
機械 (8.8%)				オリックス	3	4,380	
ディスコ	0.5	4,965		不動産業 (2.3%)			
平田機工	2.3	11,546		三井不動産	5	11,747	
ダイキン工業	1	9,067		サービス業 (4.3%)			
ダイワフ	10	19,670		タケエイ	3.5	3,020	
電気機器 (13.8%)				ディー・エヌ・エー	3.4	9,105	
日本電産	1.3	10,913		東京個別指導学院	6	3,900	
日立国際電気	2.1	3,450		インターワークス	3.2	3,814	
ソニー	4.2	13,351		LITALICO	0.8	1,996	
堀場製作所	0.9	4,171			千株	千円	
シスメックス	2.4	17,760		合計 株数、金額	338.8	513,466	
カシオ	4	6,324		銘柄数<比率>	65銘柄	<96.1%>	
村田製作所	0.3	3,819					
SCREENホールディングス	10	11,010		(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。			
輸送用機器 (3.7%)				(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。			
日産自動車	1	1,043		(注3) 評価額の単位未満は切捨て。			
トヨタ自動車	2.3	13,245					
マツダ	3	4,498					

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンド

運用報告書 第22期（決算日 2016年4月11日）

（計算期間 2015年10月14日～2016年4月11日）

ダイワ・外債ソブリン・マザーファンドの第22期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	内外の公社債等
運 用 方 法	①主として海外のソブリン債等（国債、政府機関債、中央政府により発行・保証された債券、国際機関債など）に投資することにより、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。 ②海外のソブリン債等への投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ．米ドル、カナダ・ドルおよびオーストラリア・ドル等をドル通貨圏、ユーロ、ポンド、北欧通貨および東欧通貨等を欧州通貨圏とし、2通貨圏への投資割合をそれぞれ信託財産の純資産総額の50%程度ずつとすることを基本とします。 ※北欧通貨：スウェーデン・クローネ、デンマーク・クローネ、ノルウェー・クローネ ※東欧通貨：ハンガリー・フォリント、ポーランド・ズロチ、チェコ・コルナ等 ロ．ドル通貨圏内では米ドルへの投資割合を50%程度、欧州通貨圏内ではユーロへの投資割合を50%程度とすることを基本とします（ただし、欧州通貨圏の投資対象通貨がユーロに統合される場合は、統合される通貨で実際に投資されている比率をユーロで実際に投資されている比率に加算した比率に基づいて、配分比率を見直します。）。 ハ．国債については、取得時においてA格相当以上（ムーディーズでA3以上またはS & PでA-以上）とすることを基本とします。国債を除く投資対象の格付けは、取得時においてA A格相当以上（ムーディーズでA a 3以上またはS & PでA A-以上）とすることを基本とします。 ニ．ポートフォリオの修正デュレーションは5（年）程度から10（年）程度の範囲を基本とします。 ホ．金利リスク調整のため、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建ての国債先物取引等を利用することがあります。 ③為替については、ドル通貨圏と欧州通貨圏の通貨建資産の投資比率合計を、信託財産の純資産総額の100%に近づけることを基本とします。
株 式 組 入 制 限	純資産総額の10%以下

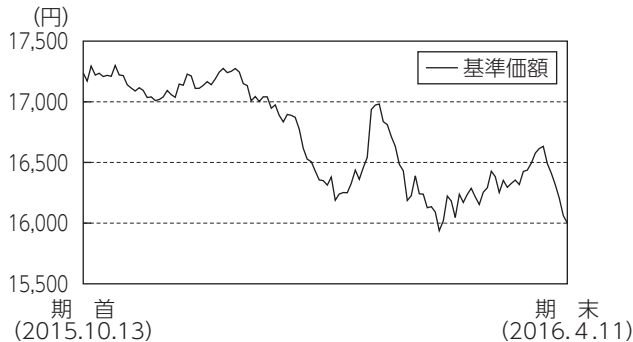
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース)		公 社 債 組入比率		債券先物 比 率	
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	%	%	%	%
(期首)2015年10月13日	17,237	—	16,628	—	95.5	△15.0		
10月末	17,089	△0.9	16,521	△0.6	94.5	△28.9		
11月末	17,141	△0.6	16,514	△0.7	95.8	4.9		
12月末	16,872	△2.1	16,238	△2.3	93.9	△12.7		
2016年1月末	16,936	△1.7	16,237	△2.3	95.1	△ 2.5		
2月末	16,182	△6.1	15,726	△5.4	94.3	9.9		
3月末	16,615	△3.6	15,954	△4.1	93.2	2.9		
(期末)2016年4月11日	16,001	△7.2	15,431	△7.2	93.0	0.4		

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、シティ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データに基づき、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
 (注5) 債券先物比率は売建比率－買建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,237円 期末：16,001円 騰落率：△7.2%

【基準価額の主な変動要因】

為替相場において、対円で投資したすべての通貨が値下がり (円高) したことが基準価額の低下要因となりました。一方で、投資対象国の債券の金利はおおむね低下 (債券価格は上昇) しました。主に、英国やユーロ圏の債券の金利低下が基準価額にプラスの影響となりましたが、為替要因を相殺するには足りず、合計で基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○海外債券市況

海外債券市況は、期を通しておおむね金利は低下しました。期首より、米国では利上げ観測が徐々に強まるに連れて金利が上昇した一方で、欧州では追加金融緩和への期待から金利は低下しました。2015年12月には米国で利上げが実施されたことや、欧州では追加金融緩和の内容が市場に失望されたことから、年末にかけて金利は上昇しました。しかし2016年の年明け以降は、原油価格の下落や中国・人民元の下落を背景に株式市場の調整が強まり、また1月末

に日銀が予想外のマイナス金利を導入した影響もあり、金利は大きく低下しました。2月中旬からは原油価格が底打ちの様相となったことで、オーストラリアやカナダなどの資源国で一時的に金利が上昇しましたが、米国の利上げ観測が後退する中で全般に金利は低下基調の推移となりました。

○為替相場

為替相場は、期を通しておおむね下落 (円高) しました。期首より、米国の利上げ観測が徐々に強まる中で米ドルが対円で上昇した一方で、ECB (欧州中央銀行) の追加金融緩和の実施に至ったユーロは対円で弱含みました。2016年の年明け以降は、原油価格の下落や人民元の下落を背景に株式市場が調整されてリスク回避傾向が強まり、円高で推移しました。1月末から3月にかけては、日銀が予想外のマイナス金利を導入したことで円が乱高下したほか、原油価格が底打ちの様相となってオーストラリア・ドルやカナダ・ドルなどの資源国通貨が買い戻されました。4月以降は、日本や欧州の金融緩和政策の余地が小さいとの懸念が広がる中で、再び円高が進行しました。

◆前期における「今後の運用方針」

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度～10 (年) 程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度とします。

◆ポートフォリオについて

債券は、海外の国債を中心に投資する一方、政府保証債や国際機関債にも投資しました。

ポートフォリオの修正デュレーションは、5 (年) 程度～10 (年) 程度の範囲で変動させました。地政学リスクの高まりや各国の金融緩和政策が材料視されるなどして金利が低下するとの見通しが強まった局面では、デュレーションを長期化しました。一方で、米国の利上げ観測が材料視されるなど金利が上昇するとの見通しが強まった局面では、当該通貨のデュレーションを短期化しました。

通貨の投資割合は、ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50%程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50%程度としつつ、実質外貨比率を高位に保ちました。各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて、投資割合を変動させました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当期中の基準価額と市況の推移」をご参照ください。

当ファンドは、運用方針により、参考指数と比較して米ドルおよびユーロの組入比率が低いことや、信用格付けがA格相当に満たない一部の国が投資対象に含まれないという特徴があります。参考指数は先進国の外国債券市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。

《今後の運用方針》

債券は、取得時に信用格付A格相当以上の海外の国債を中心に投資し、安定した収益の確保および信託財産の着実な成長をめざします。ポートフォリオの修正デュレーションは、5（年）程度～10（年）程度の範囲で、各国の市場動向や経済見通しに基づく金利見通しに応じて変動させます。通貨の投資割合は各通貨の市場動向、信用力や経済環境の評価に応じて変動させます。ドル通貨圏、欧州通貨圏をそれぞれ50％程度とし、ドル通貨圏内では米ドル、欧州通貨圏内ではユーロを50％程度とします。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物)	3円 (3)
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (3) (0)
合 計	6

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2015年10月14日から2016年4月11日まで)

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカ・ドル 143,352	千アメリカ・ドル 155,213 (—)
		国債証券	千カナダ・ドル 96,652	千カナダ・ドル 97,902 (—)
	カナダ	特殊債券	32,963	16,185 (—)
		国債証券	千オーストラリア・ドル 25,001	千オーストラリア・ドル 20,073 (—)
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 45,609	千イギリス・ポンド 69,118 (—)
		国債証券	千デンマーク・クローネ —	千デンマーク・クローネ 30,485 (—)
	デンマーク	国債証券	千ノルウェー・クローネ 28,670	千ノルウェー・クローネ (—)
		国債証券	千スウェーデン・クローネ 165,963	千スウェーデン・クローネ 164,584 (—)
	スウェーデン	国債証券		
		国債証券		

			買 付 額	売 付 額
外 国	ポーランド	国債証券	千ポーランド・ズロチ 217,118	千ポーランド・ズロチ 142,029 (—)
		国債証券	千ユーロ 60,934	千ユーロ 36,731 (—)
	ユーロ (アイルランド)	国債証券	千ユーロ —	千ユーロ 22,835 (—)
		国債証券	千ユーロ 43,473	千ユーロ 69,455 (—)
	ユーロ (オランダ)	国債証券	千ユーロ 100,690	千ユーロ 92,782 (—)
		国債証券	千ユーロ 66,291	千ユーロ 98,215 (—)
	ユーロ (ベルギー)	国債証券	千ユーロ 1,992	千ユーロ 5,051 (—)
		国債証券	千ユーロ 9,485	千ユーロ (—)
	ユーロ (フランス)	国債証券	千ユーロ 282,867	千ユーロ 325,072 (—)
		国債証券		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) (—)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2015年10月14日から2016年4月11日まで)

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	債券先物取引	百万円 89,091	百万円 84,892	百万円 116,099	百万円 119,922

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2015年10月14日から2016年4月11日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
Belgium Government Bond (ベルギー) 0.8% 2025/6/22		4,202,790	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.125% 2025/5/15		5,394,233
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 3.25% 2045/5/25		3,938,741	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 1% 2025/8/15		5,312,898
IRISH TREASURY (アイルランド) 5% 2020/10/18		3,667,821	Belgium Government Bond (ベルギー) 0.8% 2025/6/22		5,191,518
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 2.25% 2022/10/25		3,629,618	United Kingdom Gilt (イギリス) 4.25% 2046/12/7		4,624,277
United Kingdom Gilt (イギリス) 4.25% 2046/12/7		3,606,294	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 2.25% 2022/10/25		3,591,694
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 1.75% 2022/7/4		3,497,295	IRISH TREASURY (アイルランド) 5% 2020/10/18		3,586,106
United Kingdom Gilt (イギリス) 5% 2025/3/7		3,448,874	GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 1.75% 2022/7/4		3,515,122
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 1% 2025/8/15		3,322,414	United Kingdom Gilt (イギリス) 5% 2025/3/7		3,452,526
US Treasury Inflation Indexed Bonds (アメリカ) 0.125% 2020/4/15		3,078,611	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 3.25% 2045/5/25		3,429,344
IRISH TREASURY (アイルランド) 5.4% 2025/3/13		2,793,878	US Treasury Inflation Indexed Bonds (アメリカ) 0.125% 2020/4/15		3,005,678

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国(外貨建)公社債(通貨別)

作 成 期		当		期		末		
区 分	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
アメリカ	千アメリカ・ドル 90,000	千アメリカ・ドル 92,508	千円 10,001,101	% 24.5	% —	% 19.3	% 4.4	% 0.8
カナダ	千カナダ・ドル 56,000	千カナダ・ドル 59,691	4,962,191	12.1	—	11.1	—	1.0
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 51,000	千オーストラリア・ドル 57,397	4,681,309	11.5	—	11.5	—	—
イギリス	千イギリス・ポンド 13,500	千イギリス・ポンド 18,156	2,770,697	6.8	—	6.8	—	—
デンマーク	千デンマーク・クローネ 11,000	千デンマーク・クローネ 12,471	206,531	0.5	—	0.5	—	—
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 29,000	千ノルウェー・クローネ 33,152	435,960	1.1	—	1.1	—	—
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 67,000	千スウェーデン・クローネ 77,771	1,031,251	2.5	—	1.2	1.3	—
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 105,000	千ポーランド・ズロチ 121,732	3,492,505	8.5	—	4.6	4.0	—
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 23,800	千ユーロ 30,385	3,744,118	9.2	—	9.2	—	—
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 34,000	千ユーロ 35,399	4,361,960	10.7	—	10.7	—	—
ユーロ (フランス)	千ユーロ 6,500	千ユーロ 9,172	1,130,259	2.8	—	2.8	—	—
ユーロ (スロヴェニア)	千ユーロ 8,000	千ユーロ 9,557	1,177,618	2.9	—	—	2.9	—
ユーロ (小計)	72,300	84,515	10,413,958	25.5	—	22.6	2.9	—
合 計	—	—	37,995,506	93.0	—	78.6	12.5	1.9

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分		当 期	種 類	年 利 率	額 面 金 額	末 価		償 還 年 月 日
						評 価	額	
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
				%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
アメリカ		US Treasury Inflation Indexed Bonds	国 債 証 券	0.2500	12,500	12,648	1,367,395	2025/01/15
		United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.0000	20,000	20,504	2,216,752	2025/08/15
		United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.2500	11,000	11,518	1,245,221	2025/11/15
		United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	1.6250	16,000	15,863	1,715,022	2026/02/15
		United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.5000	12,500	12,352	1,335,428	2046/02/15
		Mexico Government International Bond	国 債 証 券	5.6250	3,000	3,099	335,032	2017/01/15
		Mexico Government International Bond	国 債 証 券	5.1250	15,000	16,522	1,786,247	2020/01/15
通貨小計	銘柄数 金 額	7銘柄			90,000	92,508	10,001,101	
カナダ		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.7500	千カナダ・ドル 10,000	千カナダ・ドル 11,104	923,150	2022/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.5000	1,500	2,024	168,275	2045/12/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.2500	15,000	16,320	1,356,743	2025/06/01
		CANADIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	8,000	8,131	675,973	2026/06/01
		CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	2.5500	4,500	4,785	397,835	2025/03/15
		CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	1.2500	5,000	5,008	416,344	2021/06/15
		CANADA HOUSING TRUST	特 殊 債 券	2.2500	7,000	7,235	601,526	2025/12/15
		Japan Bank For International Cooperation	特 殊 債 券	2.3000	5,000	5,080	422,341	2018/03/19
通貨小計	銘柄数 金 額	8銘柄			56,000	59,691	4,962,191	
オーストラリア		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.7500	千オーストラリア・ドル 25,000	千オーストラリア・ドル 29,515	2,407,284	2021/05/15
		AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	26,000	27,881	2,274,024	2025/04/21
通貨小計	銘柄数 金 額	2銘柄			51,000	57,397	4,681,309	
イギリス		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	5.0000	千イギリス・ポンド 10,500	千イギリス・ポンド 13,809	2,107,344	2025/03/07
		United Kingdom Gilt	国 債 証 券	4.2500	3,000	4,347	663,352	2046/12/07
通貨小計	銘柄数 金 額	2銘柄			13,500	18,156	2,770,697	
デンマーク		DANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.7500	千デンマーク・クローネ 11,000	千デンマーク・クローネ 12,471	206,531	2025/11/15
通貨小計	銘柄数 金 額	1銘柄			11,000	12,471	206,531	
ノルウェー		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.7500	千ノルウェー・クローネ 25,000	千ノルウェー・クローネ 28,848	379,357	2021/05/25
		NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	2.0000	4,000	4,304	56,602	2023/05/24
通貨小計	銘柄数 金 額	2銘柄			29,000	33,152	435,960	
スウェーデン		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	5.0000	千スウェーデン・クローネ 32,000	千スウェーデン・クローネ 39,690	526,292	2020/12/01
		SWEDISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.5000	35,000	38,081	504,959	2023/11/13
通貨小計	銘柄数 金 額	2銘柄			67,000	77,771	1,031,251	
ポーランド		Poland Government Bond	国 債 証 券	5.2500	千ポーランド・ズロチ 50,000	千ポーランド・ズロチ 56,915	1,632,891	2020/10/25
		Poland Government Bond	国 債 証 券	5.7500	55,000	64,817	1,859,614	2021/10/25
通貨小計	銘柄数 金 額	2銘柄			105,000	121,732	3,492,505	

区 分		当 期			末		
		銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価	償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
ユーロ(アイルランド)		IRISH TREASURY	国 債 証 券	%	千ユーロ	千ユーロ	千円
		IRISH TREASURY	国 債 証 券	5.4000	15,800	22,211	2,736,898
				1.0000	8,000	8,174	1,007,219
国 小 計	銘 柄 数	2銘柄					
	金 額				23,800	30,385	3,744,118
ユーロ(ベルギー)		Belgium Government Bond	国 債 証 券	0.8000	千ユーロ	千ユーロ	
					34,000	35,399	4,361,960
国 小 計	銘 柄 数	1銘柄					
	金 額				34,000	35,399	4,361,960
ユーロ(フランス)		FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	3.2500	千ユーロ	千ユーロ	
		FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券	1.8500	3,500	5,087	626,885
					3,000	4,085	503,374
国 小 計	銘 柄 数	2銘柄					
	金 額				6,500	9,172	1,130,259
ユーロ(スロヴェニア)		Slovenia Government Bond	国 債 証 券	4.3750	千ユーロ	千ユーロ	
					8,000	9,557	1,177,618
国 小 計	銘 柄 数	1銘柄					
	金 額				8,000	9,557	1,177,618
通貨小計	銘 柄 数	6銘柄					
	金 額				72,300	84,515	10,413,958
合 計	銘 柄 数	32銘柄					
	金 額						37,995,506

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別		当 期 末	
		買 建 額	売 建 額
外 国	T-NOTE(5YR)(アメリカ)	百万円	百万円
		—	3,283
	GILT10YR(イギリス)	—	464
	OAT10YR(フランス)	3,917	—

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年4月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	37,995,506	89.4
コール・ローン等、その他	4,496,518	10.6
投資信託財産総額	42,492,024	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、4月11日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝108.11円、1カナダ・ドル＝83.13円、1オーストラリア・ドル＝81.56円、1イギリス・ポンド＝152.60円、1デンマーク・クローネ＝16.56円、1ノルウェー・クローネ＝13.15円、1スウェーデン・クローネ＝13.26円、1チェコ・コルナ＝4.56円、1ポーランド・ズロチ＝28.69円、1ユーロ＝123.22円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（41,294,776千円）の投資信託財産総額（42,492,024千円）に対する比率は、97.2%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年4月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	52,366,024,286円
コール・ローン等	2,386,263,320
公社債(評価額)	37,995,506,372
未収入金	10,959,429,438
未収利息	228,196,732
前払費用	119,203,721
差入委託証拠金	677,424,703
(B) 負債	11,515,910,029
未払金	10,618,713,398
未払解約金	897,196,631
(C) 純資産総額(A－B)	40,850,114,257
元本	25,529,032,552
次期繰越損益金	15,321,081,705
(D) 受益権総口数	25,529,032,552口
1万口当り基準価額(C／D)	16,001円

*期首における元本額は29,508,610,085円、当期中における追加設定元本額は59,229,921円、同解約元本額は4,038,807,454円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワFOFs用外債ソブリン・オープン（適格機関投資家専用）2,405,500,587円、富山応援ファンド（地域企業株・外債バランス／毎月分配型）759,246,956円、ダイワ外債ソブリン・オープン（毎月分配型）1,367,379,078円、ダイワ・バランス3資産（外債・海外リート・好配当日本株）61,697,560円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）274,866,109円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）521,426,955円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）695,250,339円、京都応援バランスファンド（隔月分配型）290,551,560円、北東北三県応援・外債バランスファンド（毎月分配型）206,210,764円、6資産バランスファンド（分配型）1,626,270,434円、6資産バランスファンド（成長型）159,361,779円、ダイワ海外ソブリン・ファンド（毎月分配型）12,962,088,360円、ダイワ三資産分散ファンド（インカム&キャッシュ、外債、内外リート）（隔月分配型）326,861,080円、世界6資産均等分散ファンド（毎月分配型）103,071,442円、ダイワ外債ソブリン・ファンド（毎月分配型）1,385,514,562円、兵庫応援バランスファンド（毎月分配型）111,107,260円、『しがぎん』SRI三資産バランス・オープン（奇数月分配型）31,068,081円、ダイワ・株／債券／コモディティ・バランスファンド355,326,105円、紀陽地域株式・外債バランスファンド（隔月分配型）70,338,602円、愛媛県応援ファンド（外債バランス・毎月分配型）82,096,445円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）1,567,299,246円、地球環境株・外債バランス・ファンド104,769,036円、ダイワ海外ソブリン・ファンド（1年決算型）61,730,212円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は16,001円です。

■損益の状況

当期 自2015年10月14日 至2016年4月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	537,658,561円
受取利息	537,632,004
その他収益金	359,167
支払利息	△ 332,610
(B) 有価証券売買損益	△ 3,917,583,592
売買益	1,900,636,031
売買損	△ 5,818,219,623
(C) 先物取引等損益	5,145,453
取引益	574,237,408
取引損	△ 569,091,955
(D) その他費用	△ 8,842,868
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	△ 3,383,622,446
(F) 前期繰越損益金	21,353,908,382
(G) 解約差損益金	△ 2,688,914,310
(H) 追加信託差損益金	39,710,079
(I) 合計(E + F + G + H)	15,321,081,705
次期繰越損益金(I)	15,321,081,705

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンド

運用報告書 第22期（決算日 2016年3月15日）

（計算期間 2015年9月16日～2016年3月15日）

ダイワ・グローバル R E I T ・マザーファンドの第22期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

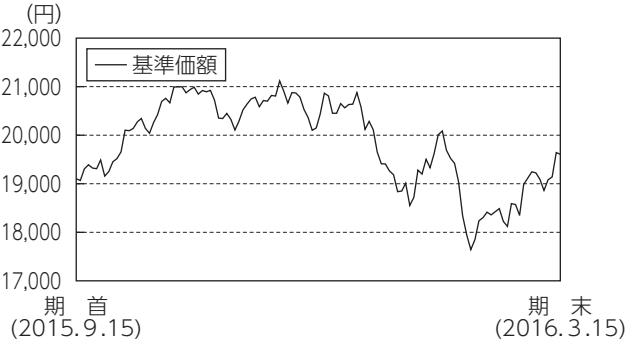
運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	海外の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）および店頭登録（登録予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券または不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運 用 方 法	①海外の金融商品取引所上場および店頭登録の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、安定的な配当利回りの確保と信託財産の中長期的な成長をめざして分散投資を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ．組入れる銘柄の業種および国・地域配分の分散を考慮します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インクに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。 ⑤外貨建資産の為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは行ないません。
投 資 信 託 証 券 組 入 制 限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		S & P先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算)		投資信託証券組入比率
	円	騰落率 (%)	(参考指数)	騰落率 (%)	
(期首)2015年 9 月15日	19,103	—	19,465	—	98.3
9 月末	19,251	0.8	19,646	0.9	97.8
10 月末	20,988	9.9	21,320	9.5	98.0
11 月末	20,819	9.0	21,317	9.5	98.1
12 月末	20,876	9.3	21,340	9.6	97.7
2016年 1 月末	19,626	2.7	20,013	2.8	98.9
2 月末	18,572	△2.8	19,136	△1.7	97.5
(期末)2016年 3 月15日	19,607	2.6	20,286	4.2	98.4

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) S & P先進国 R E I T 指数 (除く日本、円換算) は、S & P先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) をもとに円換算し、当ファンド設定日とする10,000として大和投資信託が計算したものです。S & P先進国 R E I T 指数 (除く日本、米ドルベース) の所有権およびその他一切の権利は、S&P Dow Jones Indices LLCが有しています。S&P Dow Jones Indices LLCは、同指数の算出にかかる誤謬等に関し、いかなる者に対しても責任を負うものではありません。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：19,103円 期末：19,607円 騰落率：2.6%
【基準価額の主な変動要因】

為替相場で大幅に円高に振れたことによるマイナスを、米国経済に対する楽観的な見方の広まりを背景に期末にかけて海外リート市況が持ち直したことによるプラスが上回り、当期の基準価額は小幅ながら上昇しました。

◆投資環境について

○海外リート市況

海外リート市況は総じて上昇しました。
海外リート市況は上下に振れる展開となったものの、全体としては上昇しました。2015年9月中旬に開催されたF O M C (米国連邦公開市場委員会)において、利上げが見送られたことを好感して市況は上昇して始まる、中国の7-9月期G D P (国内総生産)成長率が市場予想を上回る伸びになったことが中国経済に対する懸念を後退させて市場に安心感をもたらし、期首から10月下旬にかけて上昇しました。その後は、米国の利上げが12月にも実施されるとの見方が強まり、市況は一進一退の展開になりました。2016年に入ると、中国経済の停滞長期化による影響が世界経済に及ぶと見方が広まり市況は下落しましたが、2月中旬に発表された経済指標が米国経済の堅調を示したことが安心材料となり反発に転じ、期末にかけて上昇基調で推移し、年初からの下落分を取り戻しました。

市場別では、長期国債利回りの低下などを支援材料に米国やオーストラリア、シンガポール、香港は上昇しました。欧州市場はまちまちの展開になりました。2016年に入り、E U (欧州連合)からの離脱の可能性が報じられた英国は下落しましたが、E C B (欧州中央銀行)の追加金融緩和に対する期待の強まりを背景に、フランスやドイツは上昇しました。

○為替相場

為替相場は、対円で主要通貨の下落となりました。
米ドルは、2015年12月の利上げを前に買われる (米ドル高) 場面もありましたが、2015年末以降は原油価格が下げ足を速めたことや、2016年に入り中国経済の減速の影響が世界経済に及ぶとの懸念が強まり世界的な株安になったことなどを背景に市場のリスク回避姿勢が強まったため、低リスク資産と考えられている円が買われ、大幅に円高米ドル安になりました。その他の通貨に対しては円高に振れましたが、E C Bの追加金融緩和観測が広まったユーロや、2016年に入りE Uからの離脱の可能性が報じられた英ポンドの下落率が大きくなりました。

◆前期における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、コーヘン&スティアーズ・キャピタル・マネジメント・インク (以下、C & S) に運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってもらいます。
銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選択します。用途別では、米国では個人用倉庫や住宅施設を保有するリート、欧州ではロンドンのオフィスの高い競争力の高い大規模な優良商業施設を保有するユーロ圏のリートに加えて、景気の持ち直しを背景に賃料上昇や空室率の改善が期待されるスペインやイタリアのリートにも注目しています。

◆ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託しております。
当ファンドでは、信託財産の中長期的な成長をめざし保有不動産の価値などと比べて魅力的であるとする銘柄に着目するとともに、安定的な配当利回りの確保をめざしてポートフォリオを構築しました。
国・地域別配分では大きなリスクを取らず各地域にバランス良く投資を行ないました。米国では、堅調な推移が続いた大手住宅リートを一部売却し、リート価格下落により割安感が強まったヘルスケアリートなどを新たに組み入れました。英国では、賃料上昇率の鈍化の可能性を考慮し、ロンドンにオフィスを保有するリートを売却し、割安感のある産業施設リートや商業施設リートを新たに組み入れました。またオーストラリアでは、堅調な推移が続く割安度が後退した大手商業施設リートの組み入れを減らし、オフィス市場の改善見通しからオフィスリートを新たに組み入れました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ2.6%、4.2%となりました。

《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、C & Sに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってもらいます。
銘柄選択に際しては、良好な財務体質を有し、低コストでの資金調達により物件取得や事業拡大を図ることが可能であり、かつ保有不動産の価値と比較して価格が割安なリートを選択します。用途別では、米国では賃貸住宅への需要が旺盛なことから住宅セクターや、堅調な個人消費を背景に良好な事業環境が続くショッピングモールを保有するリートなど商業施設セクターに注目しています。英国では、事業環境が良好で投資魅力が高まっている中堅の賃貸庫リートや商業施設リートに注目しています。またユーロ圏では、競争力の高い大型商業施設を保有するリートや、景気の持ち直しにより事業環境の改善が期待される域内主要都市のオフィスを保有するリートなどに投資妙味があると考えます。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	12円 (12)
有価証券取引税 (投資信託証券)	6 (6)
その他費用 (保管費用)	3 (3)
合 計	21

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
投資信託証券

(2015年9月16日から2016年3月15日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	アメリカ	千口 5,693.551 ()	千アメリカ・ドル 234,418 ()	千口 9,205.442 ()	千アメリカ・ドル 299,206 ()
	カナダ	千口 287.287 ()	千カナダ・ドル 9,156 ()	千口 ()	千カナダ・ドル ()
	オーストラリア	千口 18,690.886 (△29,905.808)	千オーストラリア・ドル 62,168 ()	千口 9,636.437 ()	千オーストラリア・ドル 78,311 ()
国	香港	千口 1,282.5 ()	千香港ドル 14,781 ()	千口 ()	千香港ドル ()

■ 主要な売買銘柄
投資信託証券

(2015年9月16日から2016年3月15日まで)

当				期									
買		付		売		付							
銘	柄	口	数	金	額	平均単価	銘	柄	口	数	金	額	平均単価
		千口	千円		円				千口	千円		円	
DEXUS PROPERTY GROUP	(オーストラリア)	4,734.541	3,177,202	671			LAND SECURITIES GROUP PLC	(イギリス)	3,324.289	6,499,705	1,955		
HCP INC	(アメリカ)	742.449	3,104,501	4,181			WESTFIELD CORP	(オーストラリア)	5,878.2	4,949,778	842		
SEGRO PLC	(イギリス)	3,905.34	2,876,070	736			WELLTOWER INC	(アメリカ)	515.194	4,120,476	7,997		
WELLTOWER INC	(アメリカ)	367.214	2,611,247	7,110			EQUITY RESIDENTIAL	(アメリカ)	445.263	4,039,141	9,071		
SIMON PROPERTY GROUP INC	(アメリカ)	99.26	2,217,268	22,337			DERWENT LONDON PLC	(イギリス)	453.832	2,452,234	5,403		
ESSEX PROPERTY TRUST INC	(アメリカ)	77.379	2,168,980	28,030			ASCENDAS REAL ESTATE INV TRT	(シンガポール)	11,177.6	2,289,866	204		
GENERAL GROWTH PROPERTIES	(アメリカ)	681.959	2,168,343	3,179			BIOMED REALTY TRUST INC	(アメリカ)	802.742	2,261,917	2,817		
FEDERAL REALTY INVS TRUST	(アメリカ)	117.971	1,944,645	16,484			FEDERAL REALTY INVS TRUST	(アメリカ)	117.971	1,981,544	16,796		
CAPITALAND MALL TRUST	(シンガポール)	11,318.7	1,944,515	171			SIMON PROPERTY GROUP INC	(アメリカ)	83.709	1,925,281	22,999		
MID-AMERICA APARTMENT COMM	(アメリカ)	197.685	1,910,151	9,662			SL GREEN REALTY CORP	(アメリカ)	143.469	1,738,408	12,116		

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	シンガポール	千口 14,246.5 ()	千シンガポール・ドル 26,638 ()	千口 11,177.6 ()	千シンガポール・ドル 26,490 ()
	イギリス	千口 31,286.304 ()	千イギリス・ポンド 47,650 ()	千口 4,546.625 ()	千イギリス・ポンド 56,942 ()
	ユーロ (オランダ)	千口 ()	千ユーロ ()	千口 530.307 ()	千ユーロ 11,365 ()
国	ユーロ (フランス)	千口 291.945 ()	千ユーロ 12,304 ()	千口 155.529 ()	千ユーロ 8,296 ()
	ユーロ (ドイツ)	千口 197.43 ()	千ユーロ 2,404 ()	千口 ()	千ユーロ ()
	ユーロ (スペイン)	千口 386.83 ()	千ユーロ 4,281 ()	千口 876.181 ()	千ユーロ 8,376 ()
	ユーロ (イタリア)	千口 ()	千ユーロ ()	千口 261.938 ()	千ユーロ 183 ()
	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千口 876.205 ()	千ユーロ 18,990 ()	千口 1,823.955 ()	千ユーロ 28,221 ()

(注 1) 金額は受渡し代金。
(注 2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注 4) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
不動産ファンド				
(アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
SIMON PROPERTY GROUP INC	414,573	82,537	9,401,002	6.7
APARTMENT INVT & MGMT CO-A	954,954	37,376	4,257,228	3.0
GENERAL GROWTH PROPERTIES	662,643	19,229	2,190,285	1.6
VORNADO REALTY TRUST	268,702	24,570	2,798,535	2.0
QTS REALTY TRUST INC-CL A	199,111	9,248	1,053,427	0.8
EQUITY RESIDENTIAL	545,552	39,601	4,510,624	3.2
EQUINIX INC	49,301	15,481	1,763,342	1.3
FOUR CORNERS PROPERTY TRUST	357.28	6,416	730,867	0.5
HOST HOTELS & RESORTS INC	1,111.913	18,757	2,136,533	1.5
PHYSICIANS REALTY TRUST	615.023	11,008	1,253,915	0.9
CYRUSONE INC	228.082	9,182	1,045,896	0.7
PARAMOUNT GROUP INC	1.196	18	2,131	0.0
BRIXMOR PROPERTY GROUP INC	497.104	12,064	1,374,170	1.0
SPIRIT REALTY CAPITAL INC	825.556	8,849	1,008,010	0.7
SUN COMMUNITIES INC	230.551	15,956	1,817,437	1.3
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	5.192	445	50,715	0.0
COUSINS PROPERTIES INC	298.039	2,920	332,677	0.2
DDR CORP	1,394.455	24,054	2,739,790	2.0
ESSEX PROPERTY TRUST INC	77.379	17,109	1,948,745	1.4
WELLTOWER INC	367.214	24,430	2,782,662	2.0
HCP INC	742.449	24,226	2,759,354	2.0
HIGHWOODS PROPERTIES INC	203.479	9,443	1,075,610	0.8
KILROY REALTY CORP	300.432	17,193	1,958,365	1.4
MID-AMERICA APARTMENT COMM	95.543	9,183	1,046,011	0.7
EQUITY LIFESTYLE PROPERTIES	175.33	12,657	1,441,640	1.0
NATIONAL RETAIL PROPERTIES	258.449	11,513	1,311,433	0.9
PENN REAL ESTATE INVEST TST	632.715	13,071	1,488,888	1.1
REGENCY CENTERS CORP	207.396	15,407	1,754,908	1.2
RAMCO-GERSHENSON PROPERTIES	685.96	11,750	1,338,381	1.0
SL GREEN REALTY CORP	153.579	14,482	1,649,556	1.2
OMEGA HEALTHCARE INVESTORS	536.568	18,007	2,051,022	1.5
CUBESMART	637.214	20,097	2,289,131	1.6
EXTRA SPACE STORAGE INC	435.723	38,029	4,331,606	3.1
EDUCATION REALTY TRUST INC	388.131	15,703	1,788,660	1.3
DCT INDUSTRIAL TRUST INC	246.26	9,362	1,066,423	0.8
アメリカ・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	14,803,048 35銘柄	619,394 70,548,995	<50.2%>
(カナダ)	千口	千カナダ・ドル	千円	%
ALLIED PROPERTIES REAL ESTAT	528.941	17,878	1,532,877	1.1
カナダ・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	528,941 1銘柄	17,878 1,532,877	<1.1%>
(オーストラリア)	千口	千オーストラリア・ドル	千円	%
NATIONAL STORAGE REIT	7,097.645	11,285	964,212	0.7
SCENTRE GROUP	13,684.878	59,255	5,062,791	3.6
DEXUS PROPERTY GROUP	4,734.541	36,645	3,130,978	2.2
MIRVAC GROUP	7,496.111	13,942	1,191,269	0.8
WESTFIELD CORP	2,673.972	26,525	2,266,364	1.6
VICINITY CENTRES	21,959.491	67,854	5,797,516	4.1
INGENIA COMMUNITIES GROUP	5,981.161	15,251	1,303,127	0.9
オーストラリア・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	63,627,799 7銘柄	230,761 19,716,260	<14.0%>
(香港)	千口	千香港ドル	千円	%
FORTUNE REIT	15,935.07	128,117	1,880,771	1.3
LINK REIT	5,178.42	231,475	3,398,058	2.4

ファ ン ド 名	当 期 末			
	口 数	評 価 額		比 率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
CHAMPION REIT	千口	千香港ドル	千円	%
	14,763.376	57,429	843,065	0.6
香 港 ド ル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	35,876,866 3銘柄	417,022 6,121,895	<4.4%>
(シンガポール)	千口	千シンガポール・ドル	千円	%
KEPPEL DC REIT	20,389.571	21,714	1,794,518	1.3
CAPITALAND MALL TRUST	11,318.7	23,882	1,973,646	1.4
FRASERS CENTREPOINT TRUST	7,618.9	14,971	1,237,214	0.9
シンガポール・ドル 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	39,327,171 3銘柄	60,568 5,005,379	<3.6%>
(イギリス)	千口	千イギリス・ポンド	千円	%
ASSURA PLC	12,938.386	7,012	1,140,459	0.8
CAPITAL & REGIONAL PLC	9,753.592	6,164	1,002,495	0.7
SEGRO PLC	3,905.34	16,211	2,636,405	1.9
HAMMERSON PLC	5,837.461	33,682	5,477,728	3.9
BIG YELLOW GROUP PLC	2,220.989	16,779	2,728,861	1.9
LONDONMETRIC PROPERTY PLC	2,400.261	3,866	628,861	0.4
イギリス・ポンド 通 貨 計	口数、金額 銘柄数<比率>	37,056,029 6銘柄	83,716 13,614,811	<9.7%>
ユーロ (オランダ)	千口	千ユーロ	千円	%
WERELDHAVE NV	394.012	19,097	2,414,339	1.7
NSI NV	2,210.996	9,109	1,151,598	0.8
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	2,605,008 2銘柄	28,207 3,565,937	<2.5%>
ユーロ (ベルギー)	千口	千ユーロ	千円	%
WAREHOUSES DE PAUW SCA	83.943	6,715	848,965	0.6
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	83,943 1銘柄	6,715 848,965	<0.6%>
ユーロ (フランス)	千口	千ユーロ	千円	%
KLEPIERRE	1,758.862	71,075	8,985,379	6.4
FONCIERE DES REGIONS	265.163	21,857	2,763,210	2.0
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	2,024,025 2銘柄	92,932 11,748,589	<8.4%>
ユーロ (ドイツ)	千口	千ユーロ	千円	%
ALSTRIA OFFICE REIT-AG	1,193.346	14,678	1,855,612	1.3
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,193,346 1銘柄	14,678 1,855,612	<1.3%>
ユーロ (スペイン)	千口	千ユーロ	千円	%
LAR ESPANA REAL ESTATE SOCIM	779.134	6,700	847,083	0.6
MERLIN PROPERTIES SOCIMI SA	906.796	9,222	1,165,859	0.8
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	1,685,93 2銘柄	15,922 2,012,943	<1.4%>
ユーロ (イタリア)	千口	千ユーロ	千円	%
BENI STABILI SPA	19,271.73	12,526	1,583,615	1.1
国 小 計	口数、金額 銘柄数<比率>	19,271.73 1銘柄	12,526 1,583,615	<1.1%>
ユーロ通貨計	口数、金額 銘柄数<比率>	26,863,982 9銘柄	170,982 21,615,664	<15.4%>
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	218,083,836 64銘柄	218,083,836 138,155,886	<98.4%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客客物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年3月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	138,155,886	97.6
コール・ローン等、その他	3,419,448	2.4
投資信託財産総額	141,575,335	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、3月15日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝113.90円、1カナダ・ドル＝85.74円、1オーストラリア・ドル＝85.44円、1香港ドル＝14.68円、1シンガポール・ドル＝82.64円、1イギリス・ポンド＝162.63円、1ユーロ＝126.42円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（139,691,933千円）の投資信託財産総額（141,575,335千円）に対する比率は、98.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年3月15日現在

項 目	当 期 末	
	当	末
(A) 資産	141,906,994,373円	
コール・ローン等	3,275,722,975	
投資信託証券(評価額)	138,155,886,494	
未収入金	385,562,907	
未収配当金	89,821,997	
(B) 負債	1,507,017,953	
未払金	1,344,617,953	
未払解約金	162,400,000	
(C) 純資産総額(A－B)	140,399,976,420	
元本	71,608,470,427	
次期繰越増益金	68,791,505,993	
(D) 受益権総口数	71,608,470,427口	
1万口当り基準価額(C／D)	19,607円	

*期首における元本額は78,638,864,347円、当期中における追加設定元本額は151,280,298円、同解約元本額は7,181,674,218円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン（毎月分配型）65,303,090,336円、ダイワ・バランス3資産（外債・海外リート・好配当日本株）54,194,603円、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）32,288,132円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）30,993,075円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）146,757,314円、6資産バランスファンド（分配型）272,957,525円、6資産バランスファンド（成長型）550,220,212円、ダイワ三資産分散ファンド（インカム&キャッシュ、外債、内外リート）（隔月分配型）27,637,503円、リソナ ワールド・リート・ファンド2,782,314,347円、世界6資産均等分散ファンド（毎月分配型）88,879,508円、「しがぎん」ＳＲＩ三資産バランス・オープン（奇数月分配型）6,866,348円、常陽3分法ファンド396,425,600円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）94,504,914円、ダイワ・海外株式&ＲＥＩＴファンド（毎月分配型）28,497,610円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）186,443,022円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／6分散コース）248,568,203円、ＤＣダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）293,292,165円、ダイワ・グローバルＲＥＩＴファンド（ダイワＳＭＡ専用）184,462,435円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（分配型）817,592,556円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド（部分為替ヘッジあり）26,049,793円、ダイワ外国3資産バランス・ファンド（為替ヘッジなし）36,435,226円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は19,607円です。

■損益の状況

当期 自2015年9月16日 至2016年3月15日

項 目	当 期	
	当	期
(A) 配当等収益	2,673,439,033円	
受取配当金	2,669,475,385	
受取利息	448,184	
その他収益金	3,515,464	
(B) 有価証券売買損益	1,489,808,838	
売買益	12,952,519,601	
売買損	△11,462,710,763	
(C) その他費用	△ 24,220,835	
(D) 当期損益金(A + B + C)	4,139,027,036	
(E) 前期繰越増益金	71,588,698,037	
(F) 解約差損益金	△ 7,076,912,782	
(G) 追加信託差損益金	140,693,702	
(H) 合計(D + E + F + G)	68,791,505,993	
次期繰越増益金(H)	68,791,505,993	

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンド

運用報告書 第21期（決算日 2016年5月10日）

（計算期間 2015年11月11日～2016年5月10日）

ダイワＪ－ＲＥＩＴアクティブ・マザーファンドの第21期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運 用 方 針	信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。以下同じ。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券（以下総称して「不動産投資信託証券」といいます。）
運 用 方 法	①わが国の金融商品取引所上場の不動産投資信託証券を主要投資対象とし、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。 ②投資にあたっては、以下の方針に従って行なうことを基本とします。 イ．個別銘柄の投資価値を分析して、銘柄ごとの配当利回り、期待される成長性、相対的な割安度などを勘案し投資銘柄を選定します。 ロ．個別銘柄の組入不動産の種類等を考慮します。 ③不動産投資信託証券の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80％程度以上に維持することを基本とします。
投資信託証券組入制限	無制限

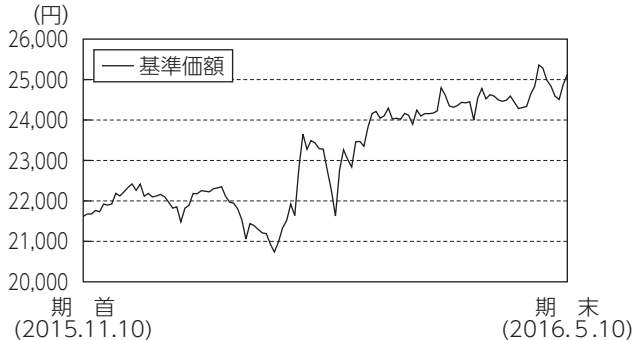
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基 準 価 額		東証ＲＥＩＴ指数(配当込み)		投資信託 証券 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期首)2015年11月10日	円 21,617	% —	3,029.91	% —	97.8
11月末	22,261	3.0	3,110.54	2.7	97.5
12月末	22,350	3.4	3,115.04	2.8	97.4
2016年1月末	22,801	5.5	3,182.12	5.0	97.8
2月末	24,046	11.2	3,361.11	10.9	96.5
3月末	24,451	13.1	3,409.88	12.5	97.1
4月末	24,836	14.9	3,465.54	14.4	98.1
(期末)2016年5月10日	25,124	16.2	3,506.91	15.7	98.1

(注) 騰落率は期首比。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：21,617円 期末：25,124円 騰落率：16.2%

【基準価額の主な変動要因】

世界経済の先行き不透明感や円高米ドル安傾向を受けた国内株式市況の下落などの外部環境については懸念材料もありましたが、Ｊリート市況はオフィス・ビル空室率の低下に伴う緩やかな賃料上昇や、日銀のマイナス金利政策導入による長期金利の低下などを背景に堅調に推移したため、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○Ｊリート（不動産投信）市況

Ｊリート市況は、2015年8～9月にかけての調整局面の後、やや落ち着いた動きを取り戻してレンジ圏で推移する中で始まりました。その後は、米国の利上げ時期に関する思惑の変化などにより値動きが荒くなる局面もありましたが、国内株式市況が反発したことや長期金利が低下傾向となったことなどを背景に、上昇基調となりました。2016年に入ると、原油価格や中国景気の先行きに対する懸念を背景に国内株式市況が下落したことなどをを受けて軟調に推移しましたが、日銀がマイナス金利の導入を柱とする追加金融緩和策を発表すると、Ｊリート市況は期末にかけておおむね上昇基調となりました。

◆前期における「今後の運用方針」

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつＪリートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。現状の個別銘柄ごとのバリュエーション格差は過去と比較して大きくないと判断していることから、ポートフォリオ戦略については、各種バリュエーション指標での割安度よりも、経営戦略や業績の変化等を重視した銘柄選別を継続していく方針です。また、賃料の上昇ペースが緩慢ではあるものの、相対的に景気敏感なオフィス・セクターや、訪日観光客の増加などにより変動賃料の増加が期待できるホテル・セクターにも引き続き注目しています。

◆ポートフォリオについて

リートの組入比率につきましては、通常の状態 で信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本としており、おおむね95～98%台程度で推移させました。銘柄の選択にあたっては、収益力や成長性に比して相対的に割安と判断された銘柄群の中から、財務体質や流動性を加味して選別投資しました。個別銘柄では、期を通じてみるとインベスコ・オフィス・ジェイリート、ジャパン・ホテル・リート、日本賃貸住宅などを東証ＲＥＩＴ指数と比較してオーバーウエートとし、東急リアル・エステート、日本ビルファンド、大和ハウス・レジデンシャル等をアンダーウエートとしました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当ファンドは、参考指数として東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）を用いています。当期における東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）の騰落率は15.7%となりました。一方、当ファンドの騰落率は16.2%となりました。2015年11月末に新規上場したいちごホテルリートの組み入れに加えて、投資口価格のパフォーマンスが東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）を上回った大和ハウスリートなどをオーバーウエートとしていたことや、投資口価格のパフォーマンスが東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）を下回った産業ファンドとイオンリートのアンダーウエートなどが、プラスに寄りました。他方、投資口価格のパフォーマンスが東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）を上回った日本ビルファンドをアンダーウエートとしていたことや、投資口価格のパフォーマンスが東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）を下回ったトップリートとインベスコ・オフィス・ジェイリートのオーバーウエートなどが、マイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

個別銘柄ごとの流動性を勘案しつつＪリートに幅広く分散投資を行ない、配当等収益の確保と信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。現状では、業績動向やM&A（合併・買収）などを含めた経営戦略の変更といった個別銘柄ごとの材料を重視してポートフォリオを構築しており、当面はこのスタンスを維持する方針です。用途別では、賃料の上昇ペースが緩慢ではあるものの、相対的に景気敏感なオフィス・セクターや、訪日観光客の増加などにより変動賃料の増加が期待できるホテル・セクターにも引き続き注目しています。

■ 1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託証券)	11円 (11)
有価証券取引税	－
その他費用	－
合 計	11

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1 万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注 2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■主要な売買銘柄
投資信託証券

(2015年11月11日から2016年 5月10日まで)

当 期				期			
買		付		売		付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
日本ビルファンド	3.5	2,113,751	603,928	野村不動産マスターＦ	10.182	1,609,110	158,034
ユナイテッド・アーバン投資法人	8	1,289,783	161,222	産業ファンド	2.9	1,567,536	540,529
いちごホテルリート投資	9.5	1,091,473	114,891	グローバル・ワン不動産投資法人	2.8	1,243,255	444,019
大和ハウス・レジデンシャル投資法人	4.2	1,089,944	259,510	いちごホテルリート投資	7.3	1,014,570	138,982
大和ハウスリート	2.1	1,022,405	486,859	MCUBS MidCity 投資法人	2.7	968,626	358,750
フロンティア不動産投資	1.9	977,467	514,456	日本賃貸住宅投資法人	9	778,219	86,468
日本プロロジスリート	4	853,081	213,270	トップリート投資法人	1.8	773,556	429,753
森ヒルズリート	5	740,396	148,079	ユナイテッド・アーバン投資法人	4	731,820	182,955
ヒューリックリート投資法	4	716,206	179,051	インベスコ・オフィス・Jリート	7	708,404	101,200
ジャパンリアルエステイト	1.2	703,616	586,347	日本プライムリアルティ	1.5	623,609	415,739

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	当 期			末
	口 数	評 価 額	比 率	
	千口	千円	%	
不動産投信	3	1,407,000	1.7	
日本アコモデーションファンド投資法人	3	1,134,000	1.4	
MCUBS MidCity 投資法人	15	2,517,000	3.0	
森ヒルズリート	0.1	55,500	0.1	
産業ファンド	4.1	2,382,100	2.9	
大和ハウスリート	7	2,037,000	2.5	
アドバンス・レジデンス	3.5	1,065,750	1.3	
ケネディクスレジデンシャル	4.7	2,824,700	3.4	
A P I 投資法人	20	2,638,000	3.2	
G L P 投資法人	3.3	817,410	1.0	
コンフォリア・レジデンシャル	12	3,088,800	3.7	
日本プロロジスリート	0.7	912,800	1.1	
星野リゾート・リート	0.3	129,450	0.2	
S I A不動産投資	3	427,800	0.5	
イオンリート投資	8	1,550,400	1.9	
ヒューリックリート投資法	3.5	987,700	1.2	
日本リート投資法人	13	1,305,200	1.6	
インベスコ・オフィス・Jリート	9	1,186,200	1.4	
積水ハウス・リート投資	4	1,170,000	1.4	
ケネディクス商業リート	2.3	252,540	0.3	
ヘルスケア&メディカル投資				

■売買および取引の状況
投資信託証券

(2015年11月11日から2016年 5月10日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
国内	64.087	13,815,057	89.487 (－)	15,465,981 (－)

(注 1) 金額は受渡し代金。

(注 2) 売付(－)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注 3) 金額の単位未満は切捨て。

(2015年11月11日から2016年 5月10日まで)

フ ァ ン ド 名	当 期			末
	口 数	評 価 額	比 率	
	千口	千円	%	
ジャパン・シニアリビング	1	160,900	0.2	
野村不動産マスターＦ	23	3,923,800	4.7	
いちごホテルリート投資	2.2	398,200	0.5	
ラサールロジポート投資	6	612,000	0.7	
日本ビルファンド	10.1	6,888,200	8.3	
ジャパンリアルエステイト	10	6,830,000	8.2	
日本リートファンド	19	5,141,400	6.2	
オリックス不動産投資	14	2,608,200	3.1	
日本プライムリアルティ	4.5	2,200,500	2.7	
プレミアム投資法人	7	978,600	1.2	
グローバル・ワン不動産投資法人	0.2	89,100	0.1	
ユナイテッド・アーバン投資法人	20	3,732,000	4.5	
森トラスト総合リート	6	1,289,400	1.6	
インヴェンシブル投資法人	27	2,119,500	2.6	
フロンティア不動産投資	3.9	2,219,100	2.7	
日本ロジスティクスファンド投資法人	6.8	1,671,440	2.0	
福岡リート投資法人	2.5	496,500	0.6	
ケネディクス・オフィス投資法人	3	1,947,000	2.3	
積水ハウス・S I レジデンシャル投資法人	0.4	46,360	0.1	
いちごオフィスリート投資法人	11	918,500	1.1	

ファ ン ド 名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
大和証券オフィス投資法人	2.8	1,954,400	2.4
阪急リート投資法人	2.5	344,250	0.4
トップリート投資法人	1	412,500	0.5
大和ハウス・レジデンシャル投資法人	6.2	1,656,020	2.0
ジャパン・ホテル・リート投資法人	30	2,964,000	3.6
日本賃貸住宅投資法人	16	1,382,400	1.7
ジャパンエクセレント投資法人	3.5	547,750	0.7
合 計	口 数、金 額	359.1 81,421,370	
	銘柄 数<比率>	47銘柄	<98.1%>

※日本アコモデーションファンド投資法人、MCUBS MidCity投資法人、森ヒルズリート、大和ハウスリート、ケネディクスレジデンシャル、API投資法人、GLP投資法人、コンフォリア・レジデンシャル、日本プロロジスリート、イオンリート投資、ヒューリックリート投資法人、日本リート投資法人、積水ハウス・リート投資、ケネディクス商業リート、日本ビルファンド、ジャパンリアルエステイト、日本リートールファンド、オリックス不動産投資、ユナイテッド・アーバン投資法人、日本ロジスティクスファンド投資法人、福岡リート投資法人、いちごオフィスリート投資法人、大和証券オフィス投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、日本賃貸住宅投資法人につきましては、各ファンドで開示されている直近の有価証券報告書または有価証券届出書において、当社の利害関係人等（投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定されている法人等をいいます。）である大和証券、大和リアル・エステート・アセット・マネジメント、ミカサ・アセット・マネジメントが当該ファンドの運用会社または一般事務受託会社となっています。

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年5月10日現在

項 目	当 期 末		
	評 価 額	比	率
	千円		%
投資信託証券	81,421,370		97.4
コール・ローン等、その他	2,144,049		2.6
投資信託財産総額	83,565,419		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年5月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	83,565,419,411円
コール・ローン等	1,095,635,539
投資信託証券(評価額)	81,421,370,000
未収入金	408,949,596
未収配当金	639,464,276
(B) 負債	550,949,325
未払金	212,199,870
未払解約金	338,747,000
その他未払費用	2,455
(C) 純資産総額(A－B)	83,014,470,086
元本	33,041,891,516
次期繰越損益金	49,972,578,570
(D) 受益権総口数	33,041,891,516口
1万口当り基準価額(C／D)	25,124円

*期首における元本額は34,228,198,951円、当期中における追加設定元本額は1,683,805,288円、同解約元本額は2,870,112,723円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、安定重視ポートフォリオ（奇数月分配型）25,316,210円、インカム重視ポートフォリオ（奇数月分配型）23,547,549円、成長重視ポートフォリオ（奇数月分配型）111,711,360円、6資産バランスファンド（分配型）208,279,396円、6資産バランスファンド（成長型）427,218,157円、世界6資産均等分散ファンド（毎月分配型）69,399,821円、『しがぎん』SRI三資産バランス・オープン（奇数月分配型）2,667,476円、ダイワ資産分散インカムオープン（奇数月決算型）72,139,943円、成果リレー（ブラジル国債&J－R E I T）2014－07 104,641,905円、成果リレー（ブラジル国債&J－R E I T）2014－08 90,792,091円、D Cダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）153,474,121円、D Cダイワ・ワールドアセット（六つの羽／6分散コース）206,009,488円、D Cダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）254,195,760円、D CダイワJ－R E I Tアクティブファンド443,613,916円、ダイワファンドラップJ－R E I Tセレクト30,009,627,863円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（成長型）156,117,010円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（安定型）46,008,611円、ライフハーモニー（ダイワ世界資産分散ファンド）（分配型）255,432,873円、ダイワJリート・ファンド381,697,966円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は25,124円です。

■損益の状況

当期 自2015年11月11日 至2016年5月10日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,300,150,329円
受取配当金	1,297,957,957
受取利息	210,946
その他収益金	2,017,658
支払利息	△ 36,232
(B) 有価証券売買損益	10,717,740,939
売買益	10,991,447,780
売買損	△ 273,706,841
(C) その他費用等	△ 2,455
(D) 当期損益金(A + B + C)	12,017,888,813
(E) 前期繰越損益金	39,763,552,503
(F) 解約差損益金	△ 3,938,717,458
(G) 追加信託差損益金	2,129,854,712
(H) 合計(D + E + F + G)	49,972,578,570
次期繰越損益金(H)	49,972,578,570

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワＳＲＩマザーファンドの受益証券
	ダイワＳＲＩマザーファンド	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の株式
マザーファンドの運用方法	①ＣＳＲ（企業の社会責任）への取り組みに着目して、持続的な成長が期待される銘柄に投資することにより、信託財産の成長をめざします。 ・当ファンドのように、ＣＳＲ（Corporate Social Responsibility：企業の社会責任）に着目して投資を行なうことをＳＲＩ（Socially Responsible Investment：社会責任投資）といいます。 ②ポートフォリオの構築にあたっては、企業のＣＳＲ評価と投資価値を勘案し、以下の方針で行なうことを基本とします。 １．（株）インテグレックスの調査情報を参考に、ＣＳＲ評価が高いと判断される企業群を抽出します。 ２．上記企業群の中から、成長性や持続性の観点から企業の投資価値を評価し、投資対象候補銘柄を選びます。 ・成長性の評価：製品・サービスの将来性、競争力 など ・持続性の評価：業績動向、経営効率 など ・その他：配当政策、経常ＰＥＲ、ＰＢＲ など ３．株価水準、株式市場における流動性等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ③ＴＯＰＩＸ（東証株価指数）をベンチマークとして中長期的に同指数を上回る投資成果をめざします。 ④株式の実質組入比率は、通常の状態で信託財産の純資産総額の90％程度以上とすることを基本とします。	
	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
組入制限	マザーファンドの株式組入上限比率	無制限
	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	
分配方針		

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。ファミリーファンド方式とは、受益者からの資金をまとめてベビーファンド（当ファンド）とし、その資金を主としてマザーファンドの受益証券に投資して、実質的な運用をマザーファンドで行なう仕組みです。

(FOFs専用) ダイワＳＲＩファンド
(適格機関投資家専用)

運用報告書（全体版）
第19期
(決算日 2016年5月19日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。
さて、「(FOFs専用) ダイワＳＲＩファンド（適格機関投資家専用）」は、このたび、第19期の決算を行ないました。
ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9：00～17：00)
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

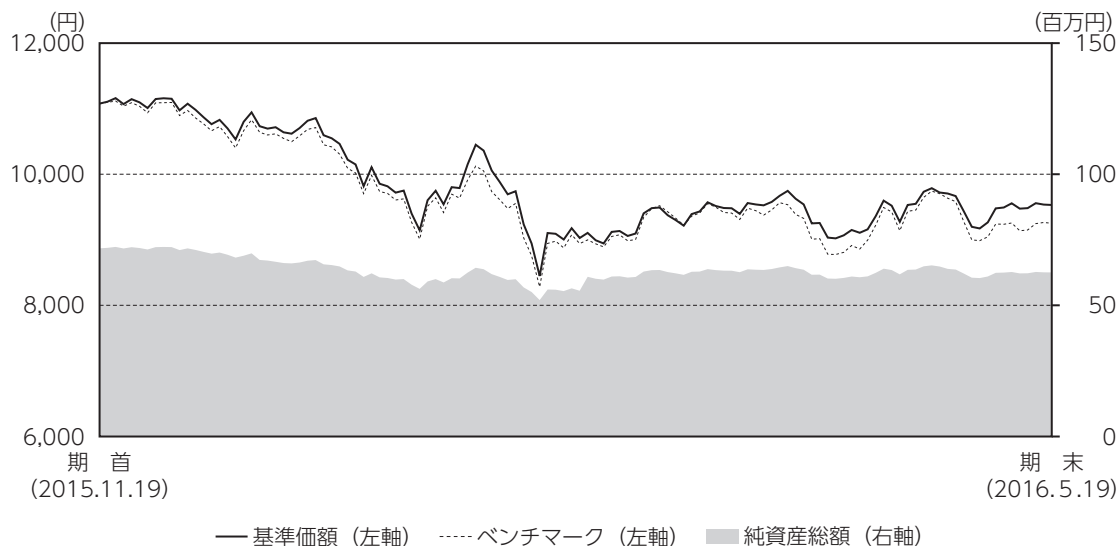
最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			T O P I X		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率	(ベンチマーク)	期 中 騰 落 率			
15期末(2014年 5 月19日)	円 7,854	円 0	% △ 8.1	1,150.07	% △ 7.0	% 90.9	% －	百万円 92
16期末(2014年11月19日)	9,667	0	23.1	1,396.54	21.4	97.4	－	88
17期末(2015年 5 月19日)	11,214	100	17.0	1,633.33	17.0	95.7	－	78
18期末(2015年11月19日)	11,078	0	△ 1.2	1,600.38	△ 2.0	97.5	－	71
19期末(2016年 5 月19日)	9,532	0	△14.0	1,336.56	△16.5	96.4	－	62

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 株式および株式先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



(注) ベンチマークは、期首の基準価額をもとに指数化したものです。

*ベンチマークはTOPIXです。

■基準価額・騰落率

期首：11,078円

期末：9,532円

騰落率：△14.0%

■基準価額の主な変動要因

米国や中国の景気に対する先行き不透明感、原油価格の下落、円高の進行などから投資家のリスク回避姿勢が強まり、国内株式市況は下落し、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	T O P I X		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			(ベンチマーク)	騰 落 率		
(期首) 2015年11月19日	円 11,078	% －	1,600.38	% －	% 97.5	% －
11月末	11,010	△ 0.6	1,580.25	△ 1.3	97.2	－
12月末	10,856	△ 2.0	1,547.30	△ 3.3	97.2	－
2016年 1 月末	10,152	△ 8.4	1,432.07	△10.5	96.1	－
2 月末	9,059	△18.2	1,297.85	△18.9	95.4	－
3 月末	9,538	△13.9	1,347.20	△15.8	94.4	－
4 月末	9,437	△14.8	1,340.55	△16.2	96.8	－
(期末) 2016年 5 月19日	9,532	△14.0	1,336.56	△16.5	96.4	－

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は、期首から横ばい圏での推移となりましたが、2015年12月に入ると、ECB（欧州中央銀行）の追加金融緩和が予想を下回る内容だったことや原油価格の下落などを受け、市場参加者のリスク回避姿勢が強まり、株価は下落しました。2016年1月下旬から2月上旬には、ECBによる追加金融緩和の示唆や日銀によるマイナス金利導入などから上昇する場面もありましたが、米国や中国の景気に対する先行き不透明感、欧州の金融株や原油価格の下落、円高の進行などから再度下落しました。2月中旬から3月上旬にかけて、米国の3月利上げ観測の後退、原油価格の反発、堅調な米国経済指標の発表などから株価は緩やかに回復しましたが、3月末から4月上旬にかけては円高の進行から下落しました。4月中旬以降は、原油価格や欧州の金融株の上昇、日銀の追加金融緩和観測が高まったことなどから株価は反発しましたが、4月末に日銀が金融政策の現状維持を発表すると、投資家の失望感から株価は下落しました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

「ダイワSRIマザーファンド」の受益証券へ投資を行いません。

○ダイワSRIマザーファンド

国内株式市況は、米国が利上げする可能性が高まりつつあることが株式市況の上値を抑える要因になると考えられますが、日銀による緩和姿勢が継続していることや、企業決算はおおむね良好なものとなっていることなどから、一進一退の推移の中、徐々に下値を切上げていく展開を想定しており、株式組入比率は90%程度以上の高位を維持する方針です。ポートフォリオについては、中長期的な観点に立ち、CSR（企業の社会責任）への取り組みに関する情報を活用して企業の根幹の部分に精査し、財務体質の点でも評価できる銘柄に投資する方針です。

ポートフォリオについて

○当ファンド

「ダイワSRマザーファンド」の受益証券へ投資を行ないました。

○ダイワSRマザーファンド

株式組入比率は、国内の金融緩和の方向性や中長期的な企業業績の改善傾向に変化はないとの想定のもと、92～97%程度で推移させました。

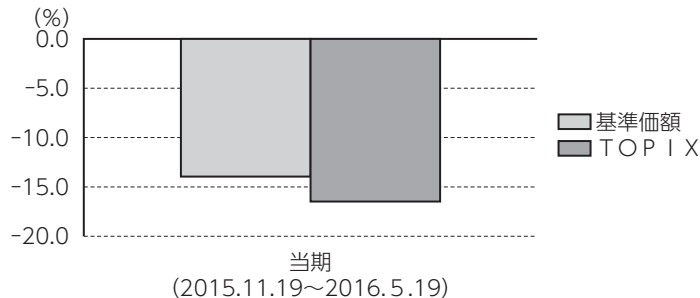
業種構成は、化学、サービス業、食料品などの比率を引き上げる一方、電気機器、輸送用機器、銀行業などの比率を引き下げました。

個別銘柄では、高配当利回りや株主還元強化の動き、また、今後の業績見通しなどを考慮しデンカ、ライオン、日本たばこ産業などの組入比率を引き上げました。一方、世界経済の先行き不透明感や円高進行、日銀の追加緩和の有無などを考慮し富士重工業、三菱地所、第一生命などの組入比率を引き下げました。

ベンチマークとの差異について

ベンチマーク（TOPIX）の騰落率は△16.5%となりました。一方、当ファンドの騰落率は△14.0%となりました。TOPIXの騰落率を上回った建設業をオーバーウエートとしていたこと、TOPIXの騰落率を下回った銀行業をアンダーウエートとしていたことなどがプラス要因となりましたが、TOPIXの騰落率を下回った電気機器をオーバーウエート、TOPIXの騰落率を上回った医薬品をアンダーウエートとしていたことなどがマイナス要因となりました。個別銘柄では、ダイフク、平田機工、雪印メグミルクなどがプラスに寄与しましたが、第一生命、カシオ計算機、マツダなどがマイナス要因となりました。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案し、収益の分配を行いませんでした。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年11月20日 ～2016年5月19日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,009

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

「ダイワSRIマザーファンド」の受益証券へ投資を行いません。

○ダイワSRIマザーファンド

国内株式市況は、世界経済の先行き不透明感や円高懸念などから上値の重い展開が予想されますが、政府による機動的な財政政策の推進や日銀による追加金融緩和への期待があることなどが下支え要因として考えられることから、株式組入比率は90%程度以上の高位を維持する方針です。ポートフォリオについては、中長期的な観点に立ち、CSRへの取り組みに関する情報を活用して企業の根幹の部分を見直し、財務体質の点でも評価できる銘柄に投資する方針です。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期		項 目 の 概 要
	(2015.11.20～2016.5.19)		
	金 額	比 率	
信託報酬	42円	0.424%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は9,825円です。
(投信会社)	(38)	(0.387)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(1)	(0.005)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(3)	(0.032)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	15	0.152	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数
(株式)	(15)	(0.152)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	0	0.003	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	57	0.579	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2015年11月20日から2016年5月19日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ S R I マザーファンド	3,083	4,800	2,706	4,810

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合
(2015年11月20日から2016年5月19日まで)

項 目	当 期
	ダイワ S R I マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	630,397千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	548,034千円
(c) 売買高比率(a)÷(b)	1.15

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) ベビーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

(2015年11月20日から2016年5月19日まで)

決 算 期	当 期					
区 分	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
株式	百万円 321	百万円 7	% 2.3	百万円 308	百万円 7	% 2.4
コール・ローン	1,427	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合11.3%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2015年11月20日から2016年5月19日まで)

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	96千円
うち利害関係人への支払額 (B)	2千円
(B)÷(A)	2.5%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	評 価 額
	口 数	口 数	
	千口	千口	千円
ダイワ S R I マザーファンド	37,588	37,965	62,544

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年5月19日現在

項 目	当 期 末	評 価 額	比 率
	千円		%
ダイワ S R I マザーファンド	62,544		99.6
コール・ローン等、その他	279		0.4
投資信託財産総額	62,823		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年5月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	62,823,737円
コール・ローン等	279,488
ダイワ S R I マザーファンド(評価額)	62,544,249
(B) 負債	270,666
未払信託報酬	269,056
その他未払費用	1,610
(C) 純資産総額(A－B)	62,553,071
元本	65,627,298
次期繰越損益金	△ 3,074,227
(D) 受益権総口数	65,627,298口
1万口当り基準価額(C÷D)	9,532円

*期首における元本額は64,759,503円、当期中における追加設定元本額は5,317,382円、同解約元本額は4,449,587円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は9,532円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は3,074,227円です。

■損益の状況

当期 自2015年11月20日 至2016年5月19日

項 目	当 期
(A) 有価証券売買損益	△ 8,806,883円
売買益	295,664
売買損	△ 9,102,547
(B) 信託報酬等	△ 270,666
(C) 当期繰越損益金(A + B)	△ 9,077,549
(D) 前期繰越損益金	9,873,805
(E) 追加信託差損益金	△ 3,870,483
(配当等相当額)	(2,316,539)
(売買損益相当額)	(△ 6,187,022)
(F) 合計(C + D + E)	△ 3,074,227
次期繰越損益金(F)	△ 3,074,227
追加信託差損益金	△ 3,870,483
(配当等相当額)	(2,316,539)
(売買損益相当額)	(△ 6,187,022)
分配準備積立金	10,869,036
繰越損益金	△10,072,780

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	369,425円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,316,539
(d) 分配準備積立金	10,499,611
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	13,185,575
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	13,185,575
(h) 受益権総口数	65,627,298口

ダイワ S R I マザーファンド

運用報告書 第12期 (決算日 2016年5月19日)

大和投資信託

Daiwa Asset Management

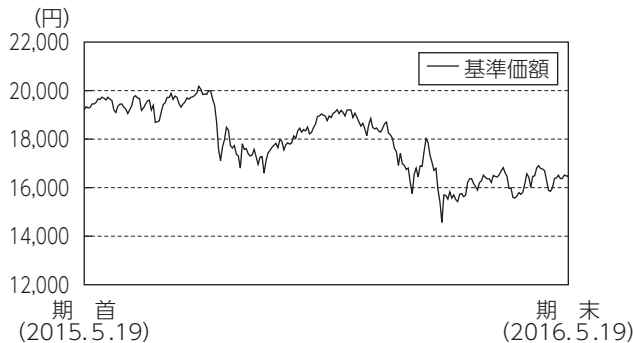
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

http://www.daiwa-am.co.jp/

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）の株式
運用方法	① C S R（企業の社会責任）への取り組みに着目して、持続的な成長が期待される銘柄に投資することにより、信託財産の成長をめざします。 ・当ファンドのように、C S R（Corporate Social Responsibility：企業の社会責任）に着目して投資を行なうことを S R I（Socially Responsible Investment：社会責任投資）といいます。 ② ポートフォリオの構築にあたっては、企業の C S R 評価と投資価値を勘案し、以下の方針で行なうことを基本とします。 1.（株）インテグレックスの調査情報を参考に、C S R 評価が高いと判断される企業群を抽出します。 2. 上記企業群の中から、成長性や持続性の観点から企業の投資価値を評価し、投資対象候補銘柄を選びます。 ・成長性の評価：製品・サービスの将来性、競争力 など ・持続性の評価：業績動向、経営効率 など ・その他：配当政策、経常 P E R、P B R など 3. 株価水準、株式市場における流動性等を勘案し、ポートフォリオを構築します。 ③ T O P I X（東証株価指数）をベンチマークとして中長期的に同指数を上回る投資成果をめざします。 ④ 株式の実質組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の90％程度以上とすることを基本とします。
株式組入制限	無制限

■当期中の基準価額と市況の推移



年 月 日	基準価額	T O P I X		株式組入比率	株式先物比率	株式物率
		騰落率	(ベンチマーク)			
(期首)2015年5月19日	19,220	—	1,633.33	—	94.9	—
5月末	19,637	2.2	1,673.65	2.5	96.2	—
6月末	19,282	0.3	1,630.40	△ 0.2	94.9	—
7月末	19,696	2.5	1,659.52	1.6	97.0	—
8月末	18,367	△ 4.4	1,537.05	△ 5.9	96.0	—
9月末	17,105	△ 11.0	1,411.16	△ 13.6	94.8	—
10月末	18,497	△ 3.8	1,558.20	△ 4.6	96.6	—
11月末	18,955	△ 1.4	1,580.25	△ 3.2	97.3	—
12月末	18,703	△ 2.7	1,547.30	△ 5.3	97.2	—
2016年1月末	17,502	△ 8.9	1,432.07	△ 12.3	96.1	—
2月末	15,628	△ 18.7	1,297.85	△ 20.5	95.4	—
3月末	16,466	△ 14.3	1,347.20	△ 17.5	94.4	—
4月末	16,303	△ 15.2	1,340.55	△ 17.9	96.8	—
(期末)2016年5月19日	16,474	△ 14.3	1,336.56	△ 18.2	96.4	—

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：19,220円 期末：16,474円 騰落率：△14.3%

【基準価額の主な変動要因】

2015年8月中旬以降、中国をはじめとする世界経済の先行き不透明感、原油価格の下落、円高の進行などから投資家のリスク回避姿勢が強まり、国内株式市況は下落し、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は、期首から2015年8月上旬は一進一退の推移となりましたが、8月中旬から9月下旬にかけて、中国をはじめとした世界経済の先行き不透明感の広がりと円高の進行などから、下落しました。10月からは、世界経済に対する過度な不安感が後退したことやE C B（欧州中央銀行）が追加金融緩和を示唆したこと、

中国での追加金融緩和の実施などを受け、株価は上昇しました。しかし12月以降は、E C Bの追加金融緩和が予想を下回る内容だったことや原油価格の下落などを受け、株価は下落に転じました。2016年1月下旬から2月上旬には、日銀がマイナス金利を導入したことなどから一時上昇する場面もありましたが、米国や中国の景気に対する先行き不透明感、欧州の金融株や原油価格の下落、円高の進行などから再度下落しました。2月中旬から3月上旬にかけて、米国の3月利上げ観測の後退、原油価格の反発、堅調な米国経済指標の発表などから株価は緩やかに回復しましたが、3月末から4月上旬にかけては円高の進行から下落しました。4月中旬以降は、原油価格や欧州の金融株の上昇、日銀の追加金融緩和観測が高まったことなどから株価は反発しましたが、4月末に日銀が金融政策の現状維持を発表すると、投資家の失望感から株価は下落しました。

◆前期における「今後の運用方針」

国内株式市況は、国内外の金融緩和や円安進行、安倍政権の政策、国内企業の業績回復、株主還元強化期待、G P I F (年金積立金管理運用独立行政法人) や日銀による買いなど良好な株式需給などが引き続き株価の押し上げ要因になると考えており、株式組入比率は90%程度以上の高位を維持する方針です。ポートフォリオについては、中長期的な観点に立ち、C S R (企業の社会責任) への取り組みに関する情報を利用して企業の根幹の部分を精査し、財務体質の点でも評価できる銘柄に投資する方針です。

◆ポートフォリオについて

株式組入比率は、国内の金融緩和の方向性や中長期的な企業業績の改善傾向に変化はないとの想定のもと、92~97%程度で推移させました。

業種構成は、建設業、化学、情報・通信業などの比率を引き上げる一方、電気機器、銀行業、輸送用機器などの比率を引き下げました。

個別銘柄では、高配当利回りや株主還元強化の動き、また、今後の業績見通しなどを考慮しデンカ、日本電信電話、ライオンなどの組入比率を引き上げました。一方、世界経済の先行き不透明感や円高進行、また利益確定の観点などから村田製作所、良品計画、ディスコなどの組入比率を引き下げました。

◆ベンチマークとの差異について

ベンチマーク (T O P I X) の騰落率は△18.2%となりました。一方、当ファンドの騰落率は△14.3%となりました。T O P I Xの騰落率を上回った建設業をオーバーウェイトとしていたこと、T O P I Xの騰落率を下回った銀行業をアンダーウェイトとしていたことなどがプラス要因となりましたが、T O P I Xの騰落率を下回った電気機器をオーバーウェイト、T O P I Xの騰落率を上回った医薬品をアンダーウェイトとしていたことなどがマイナス要因となりました。個

■主要な売買銘柄

株 式

(2015年5月20日から2016年5月19日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	株数	金額	平均単価	銘柄	柄	株数	金額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
オリエンタルランド		3.7	29,087	7,861	任天堂		1.1	22,237	20,215
ライオン		20	24,332	1,216	アニコム ホールディングス		8.8	21,870	2,485
三井不動産		7	21,670	3,095	ディスコ		2	21,256	10,628
五洋建設		39	20,205	518	村田製作所		1.1	20,452	18,593
マツダ		9	19,098	2,122	オリエンタルランド		2.6	19,559	7,522
総合警備保障		3.4	19,088	5,614	ソニー		5.6	19,479	3,478
ソニー		5.6	18,650	3,330	塩野義製薬		3.9	18,138	4,650
ニチレイ		22	18,232	828	ピジョン		6.4	17,761	2,775
大成建設		22	17,985	817	三井不動産		5	15,830	3,166
S C S K		4.1	16,623	4,054	N T T データ		2.7	15,719	5,822

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

別銘柄では、大林組、ダイワク、シスメックスなどがプラスに寄与しましたが、第一生命、N T T ドコモ、三菱U F J フィナンシャルGなどがマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

国内株式市況は、世界経済の先行き不透明感や円高懸念などから上値の重い展開が予想されますが、政府による機動的な財政政策の推進や日銀による追加金融緩和への期待があることなどが下支え要因として考えられることから、株式組入比率は90%程度以上の高位を維持する方針です。ポートフォリオについては、中長期的な観点に立ち、C S R への取り組みに関する情報を利用して企業の根幹の部分を精査し、財務体質の点でも評価できる銘柄に投資する方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式)	85円 (85)
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	85

(注1) 期中の費用 (消費税のかかるものは消費税を含む) は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとの円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

株 式

(2015年5月20日から2016年5月19日まで)

	買 付		売 付	
	株数	金額	株数	金額
	千株	千円	千株	千円
国内	801.4 (1)	1,043,547 (—)	785.9	1,011,753

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(FOFs専用) ダイワSRファンド (適格機関投資家専用)

■組入資産明細表
国内株式

銘柄	期首		当期末		銘柄	期首		当期末		銘柄	期首		当期末	
	株数	評価額	株数	評価額		株数	評価額	株数	評価額		株数	評価額	株数	評価額
千株 千株 千円					千株 千株 千円					千株 千株 千円				
鉱業 (0.3%)					電気機器 (11.4%)					滋賀銀行	5	2,300		
国際石油開発帝石	1.5	1,705	2		日本電産	1.3	10,909	1.3		証券・商品先物取引業 (-)				
建設業 (9.5%)					ソニー	5	14,412	5		野村ホールディングス	8	-	-	
大成建設	-	8,844	11		タムラ製作所	20	-	-		東海東京HD	4	-	-	
大林組	10	9,016	8		アルプス電気	3	-	-		保険業 (2.6%)				
東鉄工業	-	857	0.3		フオスター電機	3	-	-		アコム ホールディングス	4.3	0.7	2,016	
ピーエス三菱	-	579	1.5		シスメックス	1.2	19,075	2.5		MS & AD	1	1.8	5,430	
五洋建設	-	9,792	18		カシオ	8	6,900	4		第一生命	5	-	-	
大和ハウス	2	16,015	5		村田製作所	1.4	7,482	0.6		東京海上HD	1.5	1.7	6,329	
千代田化工建	-	5,572	7		SCREENホールディングス	-	2,064	2		その他金融業 (3.3%)				
食料品 (7.3%)					輸送用機器 (6.6%)					アコム	-	14	8,708	
森永製菓	10	-	-		豊田自動織機	1.2	-	-		オリックス	-	6	9,078	
江崎グリコ	1.2	10,206	1.8		日産自動車	6.4	4,144	4		不動産業 (3.2%)				
森永乳業	-	5,112	8		トヨタ自動車	3	12,636	2.3		東急不動産HD	-	5	3,660	
雪印メグミルク	-	5,670	1.8		マツダ	2.8	10,784	6.1		三井不動産	3	5	13,442	
ニチレイ	-	6,657	7		スズキ	-	7,304	2.7		サービス業 (5.7%)				
日本たばこ産業	-	11,222	2.5		富士重工業	2.2	-	-		タケエイ	-	0.8	912	
繊維製品 (1.0%)					ヤマハ発動機	4	-	-		総合警備保障	-	1.8	9,774	
帝人	18	5,222	14		精密機器 (2.7%)					ディー・エヌ・エー	4	3.4	7,418	
東レ	6	-	-		デルモ	-	5,648	1.3		オリエンタルランド	-	1.1	8,145	
化学 (12.9%)					島津製作所	3	8,830	5		東京個別指導学院	-	6	4,164	
デンカ	-	14,181	29		その他製品 (2.9%)					合 計	株数・金額 313.5	330	531,626	
日立化成	-	2,809	1.4		ヤマハ	-	5,406	1.7		銘柄数<比率>	62銘柄	68銘柄	<96.4%>	
花王	-	11,468	1.9		ビジョン	2.7	-	-		(注1) 銘柄欄の()内は国内株式の評価総額に対する各業種の比率。				
D I C	25	-	-		任天堂	0.6	3,268	0.2		(注2) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。				
富士フィルムHLDGS	3	15,425	3.4		コクヨ	-	6,913	4.7		(注3) 評価額の単位未満は切捨て。				
ライオン	-	16,350	10		電気・ガス業 (-)									
タカラバイオ	-	1,700	1.2		関西電力	4	-	-						
日東電工	1.5	-	-		陸運業 (1.0%)									
信越ポリマー	5	6,730	10		東日本旅客鉄道	1	-	-						
医薬品 (0.5%)					西日本旅客鉄道	1.2	5,244	0.8						
塩野義製薬	2.3	-	-		空運業 (-)									
エーザイ	-	2,700	0.4		ANAホールディングス	12	-	-						
石油・石炭製品 (0.8%)					情報・通信業 (9.7%)									
出光興産	-	1,115	0.5		日本電信電話	1	23,800	5						
J Xホールディングス	6	2,959	7		KDD I	2.7	6,589	2.1						
ゴム製品 (0.4%)					N T T ドコモ	-	5,387	2						
ブリヂストン	-	1,872	0.5		S C S K	2.5	15,846	4.1						
ガラス・土石製品 (-)					卸売業 (5.0%)									
日本碍子	3	-	-		第一興商	-	4,280	1						
非鉄金属 (-)					伊藤忠	3	13,900	10						
DOWAホールディングス	6	-	-		住友商事	3	-	-						
金属製品 (-)					三菱商事	3	-	-						
三協立山	1	-	-		伊藤忠エネクス	-	8,415	9						
機械 (6.6%)					小売業 (1.2%)									
ディスコ	1.5	4,865	0.5		セブン&アイ・HLDGS	2	6,592	1.4						
平田機工	4	7,416	1.8		良品計画	0.7	-	-						
サトーホールディングス	-	3,442	1.5		銀行業 (5.2%)									
ダイフク	7.4	19,540	10		三菱UFJフィナンシャルG	36	15,364	29						
日本精工	6	-	-		三井住友フィナンシャルG	4.4	10,002	2.9						
三菱重工業	8	-	-		八十二銀行	4	-	-						

■投資信託財産の構成

2016年5月19日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	531,626	95.5
コール・ローン等、その他	24,857	4.5
投資信託財産総額	556,484	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年5月19日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	556,484,182円
コール・ローン等	14,601,270
株式(評価額)	531,626,550
未収入金	4,961,912
未収配当金	5,294,450
(B) 負債	5,206,164
未払金	4,806,081
未払解約金	400,000
その他未払費用	83
(C) 純資産総額(A－B)	551,278,018
元本	334,630,931
次期繰越損益金	216,647,087
(D) 受益権総口数	334,630,931口
1万口当り基準価額(C／D)	16,474円

* 期首における元本額は328,041,838円、当期中における追加設定元本額は81,040,142円、同解約元本額は74,451,049円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、(FOFs専用) ダイワ S R I ファンド (適格機関投資家専用) 37,965,430円、D C ・ダイワ S R I ファンド296,665,501円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は16,474円です。

■損益の状況

当期 自2015年5月20日 至2016年5月19日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	9,818,605円
受取配当金	9,794,750
受取利息	8,043
その他収益金	16,705
支払利息	△ 893
(B) 有価証券売買損益	△ 98,799,484
売買益	39,906,004
売買損	△138,705,488
(C) その他費用	△ 83
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 88,980,962
(E) 前期繰越損益金	302,452,142
(F) 解約差損益金	△ 59,648,951
(G) 追加信託差損益金	62,824,858
(H) 合計(D + E + F + G)	216,647,087
次期繰越損益金(H)	216,647,087

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。